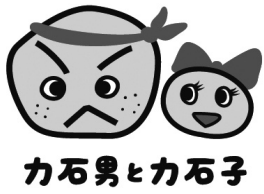


2017 年 11 月
第 45 号



わがまち 下倉田

下倉田町内会公式ホームページ : <http://shimokurata.web.fc2.com/>

スリム
G30 のその先へ
ヨコハマ 3R 夢!

発行責任者：下倉田町内会会長 吉原 晃
編集責任者：広報文化部 中澤 清
TEL 045-864-1940
印刷所：(有)豊田印刷所

健康寿命キャンペーン 毎日歩いて健康で楽しい生活を

目標！
下倉田地区ウォーキングポイント歩数計利用者二千名

高齢化が進み、人生百年時代ともいわれる時代を迎え、健康寿命を延ばし人に頼らず楽しく様々な活動をする事が重視される時代になりました。健康であるために日常的に歩くことが重要であると永年言われてきます。そこで、下倉田地区保健活動推進員の平成二十九年度の事業として下倉田地区住民の健康増進のために誰でもできる「歩け歩け」運動を推進することになりました。具体的には横浜市が歩数計を無料で配布し、全市を挙げて取り組んでいるウォーキングポイント運動の

参加者、現在下倉田地区で千名弱ですが、これを平成三十年度末までに二千名に増やすことを目標に、皆さんに呼び掛けていきたいと思っております。横浜市のウォーキングポイントに関する調査では、歩数計を持つことにより運動習慣の改善、地域のつながり向上、健康向上などの効果が確認されています。ウォーキング講習会も十一月二十六日、下倉田地域ケアプラザで予定しています。さらに様々なウォーキングの場を提案していきたいと考えています。町ぐるみで歩き、毎日楽しい日々を過ごしましょう。

下倉田地区保健活動推進員
代表 大久保 敏治

二十九年度 横浜市消防操法技術訓練会

戸塚消防団第七分団
副分団長 吉原 啓

町内会の皆様には、日頃から消防団活動にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。今年度、横浜市消防操法技術訓練会に戸塚区の代表として、我々「戸塚消防団第七分団・上倉田/下倉田」が出場することになりました。消防操法技術訓練会とは、消防団が使用している「小型ポンプでの消火訓練」で、消防団員としての基礎技術の向上を図り、火災現場での迅速な対応と消防団員相互の団結力を高めるために行われる大会です。そのため第七分団は、選手団員六名と支援団員が大会に向けて、今年四月から週三回のペースで、大会の前日までの仕事の後や休日に訓練を続けてきました。また、吉田出張所の平田署長と東戸塚出張所の井上署長に



(写真は吉田隆晴氏提供)

訓練へのご支援・ご指導を頂きました。しかしながら、十月十四日に横浜市消防訓練センターで行われた大会では、残念ながら優勝を逃してしまいました。引き続き、次回の大会に向けて、優勝を目標として団員が一致団結し町内会の皆様に良い結果報告ができるようにと励んでまいりますのでなにとぞ宜しくお願い致します。

わらじ雲の活動

和楽路会の活動に新風を吹き込んでいく根本茂氏に和楽路会の活動状況と今後の方向について伺いました。

和楽路会は、三年に一回の大わらじ掛け替えという大きな使命と、倉田小、豊田小の米作りや布ぞうり作り等、学校行事の支援、年末のしめ飾りづくりが主な行事であった。

二〇一四年にJRのハイキングコースのルートにおおわらじが加えられ、その他にもハイキングや名所巡りのコースにもなった。それを機に毎月第二日曜の朝、大わらじ周辺の草取りや掃除を行う事にした。

敬老の日には、近所の孟宗竹を使って「流しそうめん大会」を開催し、お年寄りを招待することから始まった。

また、七夕飾り付け、鉄板焼き大会などを年間の行事にして、空いている月には藁草履作り、布草履作りを組み込んでいく。これで、和楽路会の活動についての当面の路線はひかれたと考えられる。

連合自治会の紹介その①

会長 久田 隆紀

飛栄にれの街は、昭和二十六年(一九八七年)に飛栄不動産の分譲住宅地から誕生しました。戸数五十五軒の小さな自治会です。所在場所は、明治学院大学から道路を隔ててすぐ南側で、「グリーンパーク戸塚ヒルズ」マンションの東側にあり、横濱アイスクリームにも隣接しています。

飛栄にれの街下倉田自治会では、居住戸数が非常に少ないこともあり、自治会単独での行事は行っておりません。

夏祭りは「グリーンパーク戸塚ヒルズ」自治会の夏祭りのお手伝いをさせて頂くと共に参加もさせて頂いております。下倉田八幡神社の祭礼では、

和楽路会の活動の歴史は古くその文化的な活動は意外と知られていない。

古くは、かまくら道の休憩地として村人たちが道中の無事息災を祈願し草鞋を小枝に奉納し、旅人に利用させていたそう。

また、昭和三十年代に入ると、和楽路会の前身である「更生会」では、俳句や書道など文化的な活動も盛んになり、戦後には女性解放活動が活発になり海外からも南谷戸に見学に来ている。

このようにかつて行われてきた大わらじ周辺の多彩な文化的活動を考えると、現在の延長である行事をそつなく実施していくだけでよいのだろうか？と考える。

和楽路会を元にして南谷戸から下倉田全体へと輪を広げながら、次の世代に引き継いでいく新しい和楽路会の使命を模索していくことになりそうである。

そのためには、和楽路会の前身である「厚生会」「おしどり会」「親睦会」などが行ってきた活動とその意義について今一度整理するとともに、南谷戸からの発信として広く地域に周知していただく使命もあると考えられる。(文責 中澤)

民生委員・児童委員の活動と支援

下倉田町内会
副会長 浦澤 勉

少子高齢化と云われる昨今、我々の住む町の安心を支えている「民生委員・児童委員」は、今では生活の基盤を支える重要な存在となっております。

この制度は、戦後間もない昭和二十三年に法制化され、民間奉仕者による社会福祉の活動として、厚生労働大臣からの委託を受け、非常勤特別職地方公務員の資格として実施されています。下倉田町内では、民生委員五名、児童委員一名が定員で、これまでには様々な地域支援の活動をされてきています。

任期は三年となっております。直近では昨年十二月より新年度に入っておりますが、平成二十九年九月末現在、民生委員一名が未決定のままとなっております。

委員活動の主な内容は、高齢者への支援活動もありますが、地域の福祉に関する困りごとなどを伺って、区役所などの相談窓口を紹介するなど、「地域と行政のつなぎ役」としての活動が主な内容となります。したがって、未決定の状況は避けなければならぬ事実です。

民生委員の資格は、日本国籍を有する成年者で町内会からの推薦となっておりますので、男女にかかわらずどなたにでも就任していただくことができます。

わが町内は、多くの方々が住まう居住地区で、安心、安全を支える重要な地域活動です。民生委員の活動内容をご理解いただき、多くの方々の参加をお願いいたします。

(関係のご相談やご意見がございましたら、下倉田町内会関係理事までお願いします)



『人のつながりと 次代へのつながり』

豊田小学校
学校・地域コーディネーター
田野井真里子

日頃より下倉田・長沼地域の皆様には、学校支援にご協力いただきありがとうございます。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

我が校のボランティアグループ（支援隊）には、安全や環境を整える（防犯パトロール・図書館・グリーン・情報）と、学習や技能をサポートする（米作り・裁縫・英語・習字）、その他（読み聞かせ・昔あそび）があります。その中で転換期を迎えているのが米作り支援隊です。これまで長い間、南谷和楽路会を中心とした地域の皆様に支援をいただいていたのですが、今年度よりわらぞうり作りは次世代の

力で支援できるようにと考え、保護者を対象にわら文化に親しむサークル「わらぞうりくらぶ」を発足し、現在、金子正様に指導いただいております。豊田小という縁で繋がる仲間と共に、地域文化の継承に関われる事に胸がときめいているところです。



倉田つ子支援隊の発足

倉田小学校倉田つ子支援隊
代表 益谷可奈子

平成二十七年より倉田小学校で学校・地域コーディネーター「倉田つ子支援隊」が発足しました。学校が求める教育支援活動のねらいと、地域特性や地元の人達、保護者の方々の得意なことを結び付ける役割を担っています。また、日常的にボランティア活動をしていただいている方々が、よりよい活動を行っていただけるようにサポートしています。

- ・ オヤジの会
男性の力を学校のために活かす
- ・ 授業支援
- ・ 珠算授業
- ・ 図工、陶芸指導補助
- ・ 家庭科、ソーイングボランティア
- ・ 年間行事「ふれあい」
- ・ 下倉田お雛子の会
- ・ わらじの会
- ・ リサイクル教室
- ・ 地域の方々「昔あそび」
- ・ 明治学院大学手話サークル「ぼっけ」
- ・ 豊田中学校
- ・ 合唱部、吹奏楽部
- ・ 豊田中学校有志の皆さん「百人一首」
- ・ 放課後キッズクラブ（順不同）

町内で見られる野生動物

浦澤 勉

早朝に散歩していると、電線や木の上などのいたるところで走り回っているリスを見かけます。町内では多くの自然森林が残っているため、多くの鳥や野生動物が見られますが、最近では、本来日本にはいなかった種類の動物を見かけることも多くなりました。

実、樹木や電線などをかじる被害が出ているため、「特定外来生物」に指定されて、鎌倉、逗子、横須賀などの近隣では、市による捕獲や、餌やりの禁止などの条例を出して、増加を抑えている状況です。



あの可愛い姿のリスも、実は新しく入ってきた外来種なのです。いきさつを調べてみると、さほど古い話ではないようで、個体が最初に日本に来たのは一九三五年頃に伊豆大島で飼育個体が逃げ出して広がり、一九五一年に江の島植物園に連れてきた五十四匹の「台湾リス」が、台風で壊れた飼育小屋から逃げ出してから、各地に分布するようになったようです。

妖怪・伝説物語 13

今回は親孝行者の息子の
はなしじや。

聞くも不気味、語るも不気味で奈落の底に落ちていく。古くは、鎌倉郡であった戸塚区周辺、歴史もあり、いろいろな伝説が残っているようです。今回はその第13回、閉ざされた妖怪・伝説の扉を紐解き、報告していきます。

下倉田百景

永勝寺イチョウ（横浜市の銘木古木指定）

永勝寺境内の中央に大きくそびえる銀杏の木、山門の脇にある横の古木と共に、県の重要な木に指定されています。親鸞聖人の影響を受けて浄土真宗に改めた永勝寺は、武田信玄ともゆかりのある寺です。面掛如来とも呼ばれた阿弥陀如来や聖徳太子像は、県の重要文化財に指定されています。

妖怪・伝説物語 13

今回は親孝行者の息子の
はなしじや。

「おとつあん、今夜も雨が降って仕事がなく酒が買えなかった。がまんしてくんな」父親はさすがにがっかりしたようだった。次の日は神奈川宿まで足をのびし問屋を回ってみたがその日も仕事をもらうことができなかった。息子は失意に打ちひしがれて家に近い第六天神社まで来たところ、どこからか酒の匂いがしてきた。どこか「どこか酒でも造り始めたのかな」匂いのほうに向かうと神社の裏に出た。

なんと裏手の池から酒の匂いがしたんだ。息子は半信半疑の気持ちで池の水をすくって飲んだら、いまだかつて飲んだことのない美味しい酒だった。そして持っていた徳利に酒を入れ家路を急いだ。そう。



父親は信じられない面持ちでついた酒をのむと「うーん、こいつはいいける、こんなうめー酒初めて飲んだぞ」大変喜んだ。翌日、息子は仕事の帰り池の水を樽に詰めかえつてくると、村で評判の欲深い男に橋の上であった。「よう、大将どうしたんだい、樽酒かついて景気がいいじゃねえか」「おじさん、これは神社の池の水だけどもともおいしなお酒だよ」男は樽の酒を味見してみると確かにいい酒だ、男は家に飛んで帰ると荷車に大樽をたくさん積み、池の水を汲みにいった。そして宿場の酒屋の店先に立つたんだ。「いい酒がはいた買ったんだ」店の番頭は樽の酒を飲むとすぐに吐き出してしまった。「おまえさんふざけちゃいけないよ、ただの泥臭い水じゃないか」男は店の若い衆に店からたたき出された。一方、息子はその日も仕事の帰り池の水を汲んで帰ったが、

息子が汲むとなぜかおいしいお酒になっていったんだ。村人たちはいつかこの池を酒池と呼び、孝行息子と男があった橋を樽見橋と呼んだ。☆解説 この第六天神社は泉区和泉町にあり神奈中の「四ツ谷」というバス停の近くです。鎌倉開府以来の古社と伝えられ、神社鳥居下の道は古鎌倉道と言われています。

下倉田町内会 庶務 吉原憲孝

2017 八幡神社祭礼と余興 9月9日(土)

お天気に恵まれ八幡神社の神事・余興が盛大に行われました
 午後の神事に引き続き、宵宮には大勢の家族連れや子供たちが集まりました
 売店には役員の呼び込みの音が飛び交い長蛇の列ができました
 演芸では下倉田住人の隠れた才能を披露していただきました
 今年は抽選券も 1500 枚を用意し、宵宮の最後に大勢の参加者を得て、熱のこもった抽選会がおこなわれました



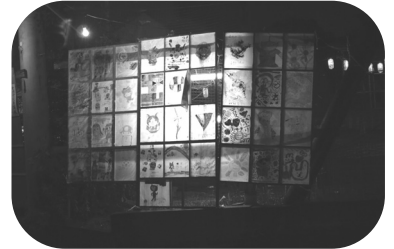
2017 神輿渡御 9月10日(日)

今年は沢山の人が参加いただき、A・B 2つのルートで町内を渡御することができました
 明治学院からも助っ人が大勢かけつけていただき、子どもたちも新調したハッピーで気合の入った掛け声をあげていました
 宮入直前のコープ野村の神酒所には、950人もの人が集いアイスキャンディが大人気でした



2017 納涼夏祭り 7月29日(土)

今年の納涼夏祭りは、雪洞絵が展示枠を超えるほどたくさん集まりました
 すべての準備も万端で、例年どおりに華やかに夏祭りがはじまりました
 ところが、火を燈したあたりからまさかの雨が降り出しました
 女の子の浴衣も濡れてしまいましたが、売店は傘をさして長い行列ができ、盆踊りは濡れながらも沢山の人が踊り続けました



2017 下倉田地区連合会スポーツレクリエーション大会 10月8日(日)

お天気に恵まれ、前日の雨でグラウンドは適度な湿りがありコンディションは最高の中で、プログラムが進行しました
 下倉田町内は紫・緑の2チームが参加しました
 残念ながら優勝は逃しましたが、緑チームが2位、紫チームが3位を獲得しました
 更に、最優秀応援賞を紫チームが頂きました
 近隣の幼稚園が軒並み雨天順延で当日運動会にならなかったため、参加者が昨年より少なくなったのが残念でした



ごみ集積場対策：綺麗になつた結果の紹介

「このゴミは回収できないので引き取る様に」と紙に書いていたらテープと張り紙が丸めて隅に捨てられていた。

な町内会課題となつている。四班のごみ集積場が以前に比べると大変きれいになつてきたと聞いた。

今回は、その陰で大変努力していた松本賢二様を班長の水本氏と共にお尋ねした。松本様は、町内会からごみパトロール監視員として任命させていただいた第一号の方である。

松本氏：私の家からごみ置き場が良く見える。車で来てゴミを置いて行く人や、曜日を守らないで出す人が目につく。ごみ出しの日に収集車が残していったごみを見ると分別をしていない人が非常に多い。床のフローリング材のような大きな古い板ギレがごみ籠の後ろに隠すようにおいてあったが、長く放置されると虫が

下倉田町内の住民になつて

四班十三組の住民K

去年から現在住所に引っ越してきました。町内会に加入させて頂いております。加入前は、町内会がどういった活動をされているのかはあまり知りませんでした。

まずは町内での行事活動。今年の納涼夏祭りでは、途中から雨が降ってきてしまい残念でしたが、それも思い出になりました。

八幡神社の余興でも沢山の山の出店や抽選会があり、子供達とわくわく楽しませてもらいました。他にもバーベキュー、スポーツレクリエーション、お神輿、ボーリング大会など、地域の方々が参加して楽しめる行事が様々ある事を知りました。

行事以外の事では、引っ越ししてきた当初、前面の道路に防犯灯が無く、夜になると真暗で、道も見えづらく困惑している旨



わくと思つてかごに立てかけ「このゴミは回収できないので引き取る様に」と紙に書いていたらテープと張り紙が丸めて隅に捨てられていた。

（松本様は、回収されないで残つたごみを周囲を囲つたかごに集めてくれていたそうです）

水本班長：このところ曜日に関係なくごみを出す人が増えてくるように思う。また枝葉を切つてそのまま（二三日乾かすこともなく）指定日ではない木曜に籠の前に積み上げる人や籠の後ろに隠す人等がいた。

このようにごみ問題は、根が深く、腰を据えて取り組まなければならぬ問題ではある。ごみと資源の収集曜日は町内会でも分別カレンダーとして、チラシ配布や集積場への表示等を行つているが、会員ではない学生など収集曜日を知らない人もいる。松本氏からは、このう

えは毎月のようにチラシを配布を班長に相談させていただくと、迅速に対応していただき、現在では道も明るく安心して暮らせるようになりまし。

また、ごみの収集場所についても、カラスの被害や誤った分別などによりごみが散乱してしまつていたり、ボランテアの方が清掃をして下さるなど、日々生活をしていく気付かなかつた事もより深く知ることができました。

今日改めて、町内会役員の方々、町内の住民の方々と互いに支え合い成り立っていることに感謝し、自身も下倉田町内の一員として出来る限り参加をし、より住み良い町にしていきたいです。

する必要もあるのではないかと、更に超特大の看板を目に付くように表示した方がいいのかもれない。と云つたご意見も出た。ごみ問題は、その原因から次の三つに大別できる。①カラスやネズミによるごみ散乱 ②ごみ出しの曜日を把握してない ③自分の都合でルールを守らない このうち①のカラスやネズミ対策はごみカゴの工夫などから成果を上げつつある。②はごみ出しのルールを徹底を訴えることで対策は取れる。しかし③は一部の人々のマインドの問題であり、大根が深く対策も困難な課題である。

地域の温かさを感じたもの

戸塚まつり準備会副代表 高橋鞠佳

町内会の皆様、戸塚まつり準備会副代表地域担当の高橋鞠佳と申します。この場をお借りし、皆様に感謝を伝えたいと思つています。地域について考え、思い浮かぶ感情は『ほっこり』です。

初めてほっこりを感じたのは、定例会にお伺いした際、戸塚まつり恒例企画の盆踊りの広報を熱心に聞いてくださり、「楽しみ

にしているよ！」との声を頂いた時です。事前練習会でも、皆様が楽しんで参加してくださり、「定例会に来てたよね！」「ご苦労様！当日楽しみにしてるね！」と声をかけてくださり、ここで

もほっこりしました。準備期間は辛いこともありましたが、皆様の温かい声に救われていました。当日では皆様をまねし、踊る子供達の姿を見かけました。私

カラスにさらわれたごみ集積場

副会長 吉原範夫

下倉田入口に数多くのごみボックス（大4ケ、小3ケ）が置いてある集積場があります。ここは、今年6月以前には毎朝カラスに荒らされ、道路の方までごみ

が散乱して困つていました。そこで、ごみボックスの隅々の隙間に写真のようにアミを貼りめぐらせてみましたら、大変効果があり、その後カラスが来なくなり、ごみボックスの内部にはまだまだ問題があり、分別されてい



は、生き生きと踊つている様子や、皆様が子供達や準備会員にフリを教えている様子でほっこりし、また皆様のおかげで企画が無事にできた達成感で感動し、少し泣きました（笑）

私の健康法 4

山本武則 八十四歳

身体障害者で介護保険の世話になる私が、健康法を紹介するのは甚だ心苦しいが、波乱万丈の過去を振り返り、心と体、行動の経緯を少し紹介したい。

振り出しは従業員一人を超越る瀬戸内の繊維工場で、運動施設やレジャー施設が整つていたので、お祭り好きの性格により何でも遊び仲間をつくつては楽しんだ。

スポーツでは、テニス、バレー、ソフト、バスケット等、娯楽では、囲碁、将棋、マージャンとすべてを経験した。それぞれ習つた時と打ち込んだ時の年代と仲間は違うがそこそそ付き合えるレベルだった。特にマージャンは、賭けマージャンで負けないようにするの苦労した。

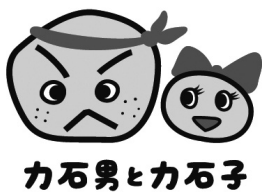
趣味の合う仲間と楽しく遊ぶこと、それは健康そのものであった。少し偉くなってからは、仲間も変わり付き合いの内容も変わつて、酒とマージャン、唄、たま

平成29年度下期 町内会主な行事予定
10月8日(日)地区スポーツレクリエーション
11月5日(日)定例会防災訓練
11月12日(日)連合まつり
11月19日(日)町内クリーンデイ
12月5日(火)防災懇談会
12月28日(木)消防団年末特別警備激励
1月13日(土)賀詞交換会
1月27日(土)県重要文化財防災訓練
2月3日(土)健康ボーリング大会
2月11日(日)豊田中学校防災拠点訓練

編集後記
編集にあたり今回の寄稿文を改めてみると、町内に対する評価が大変良いよう。
「地域文化の継承で人の『つながり』を大切に」「教育支援活動を支えてくれるボランテア」「支え合つて成り立っている町と、新しい住民も評価」「地域の温かさ『ほっこり』を感じる」など、下倉田町も悪くないなと自己満足してしまつた。

にゴルフとなり、仕事の一部として無茶苦茶やりすぎたが、なんと切り抜けた。全く不健康と反省している。
まだ現役(五十六歳)の夏、突然関節、足首をやられ全く歩けなくなつた。
慢性関節リュウマチと宣告された。難病である。国立病院で治療するも進行は止まらず運動機能は完全にストップ、幸い慢性なので通勤、軽いスポーツの余力は残つていた。

2018年5月
第46号



わがまち 下倉田

下倉田町内会公式ホームページ: <http://shimokurata.web.fc2.com/>

G30の先へ
ヨコハマ3R夢!

発行責任者: 下倉田町内会会長 吉原 晃
編集責任者: 広報文化部 中澤 清
TEL 045-864-1940
印刷所: (有)豊田印刷所

異動のご挨拶 「八年間お世話になりました」

前下倉田地域ケアプラザ所長
相沢 美樹

平成二十二年夏より下倉田地域ケアプラザに所長として着任しました。この度、平成三十年三月一日より泉区の新橋地域ケアプラザに異動となりました。

あつという間の八年間で振り返ると楽しい思い出ばかりです。〇〇年前に明治学院大学に通っていたので見覚えのある下倉田町を歩くのは懐かしかったです。戸塚駅からバスで通勤していましたが、富士山がきれいに見える冬の朝は気持ちひきしまりました。町内会の夏祭りや八幡神社の祭礼では、ふだんケアプラザでお会いできない方に会え、いろいろ話を聞くことができました。三年に一度行われる大わらじの掛け替

えも間近で見学させてもらいました。大きなわらじを力合わせて奉納しているのを見て、歴史や人とのつながりを大切にしているのはすばらしいなと思いました。続けていくのは大変だと思いますが、これからは大変だと思いますが、下倉田町でいてほしいです。八年間ありがとうございました。



後任は西隈 肇と申します。これまでは泉区の新橋町にあるケアプラザにいました。これから地域にでて行きますので、どこかでお会いしましたら声をかけてください。よろしくお願いいたします。

主任児童委員と ボランティア活動

梶井 一美

町内の皆様には日頃からご支援ご協力を頂きまして心より感謝申し上げます。

私は主任児童委員として、また下倉田地区社会福祉協議会(以下地区社協と省略)のボランティアとして活動し、早十七年目を迎えました。色々な皆様と出会い沢山の事を学んでいます。今も日々勉強です。

先ず主任児童委員としては、地域の児童が健全に育つよう生活環

あけぼの保育園が新規開園

理事長 松村 英文
運営会社 代表取締役 渡辺 公彦

園の開設
あけぼの保育園は、昭和四十五年松村工業(株)の専属託児所として本社工場と上飯田工場に開設されました。

当初は、電子部品の小さな文字の読める目の良い人を確保するのが目的で開設しましたが、その後仕事の進め方も効率化され託児所の運営にも余裕ができた。横浜市の保育事業としての勧めで平成九年十月より横浜市認定保育園として開園しました。

園の特徴
企業託児所として発足した経緯から企業事情もよく理解しており、お子様の急な発熱時などには園で対応して保護者のご希望によりお迎えをお待ちすることもできます。強い雨や風の日、寒い冬・暑い夏など、また大変ご多忙の朝の時間帯に対応するために昭和四十五

年開園以来ご希望に応じて送迎をしています。(送迎車三台、全車両四駆、専属運転手、保育士同乗) これまでは、いつでも園の様子やお子様の様子を携帯やスマホで確認できるように個人に放映しておりましたが、昨今個人情報やお子様等のプライバシーとの関係で、新規認可園では映像の録画は行いますが個人への放映はいたしません。

お陰様で、託児所開園以来、事故や事件、トラブル等なく今日まで過ごさせていただいております。

保育方針
①明るく楽しく遊べる保育園
(園児の自主性を尊重しながら、保育士は常に笑顔で遊びの手助けをします)

②健康づくりの保育園
「園児の園庭と室内での遊びは素足を基本とし身体を動かすことに心がけます。また最新の空気清浄機や加湿器を各部屋に何台かず設置し空気や湿度管理を行っています」

新しい保育園では園庭の危険物

(針や金属片、ガラス片等)を確実に排除しています。

AEDを完備し、万一の場合はいつでも活用できます。

③挨拶・返事を教える保育園
『朝夕の挨拶に加え、『はい』や『ごめんね』が素直にできるように心掛けます』

④優しさを教える保育園
「少子化で自分中心になりがちなこともあり、譲り合いや弱い子、年下の子等をいたわる事ができるように心がけます」

以上、あけぼの保育園の概要を紹介いたしました。新設の保育園においても、近隣の皆様へのご迷惑を最小限になる様に取り組みしますので、なにとぞお力添えを賜りますようお願いいたします。

また幼児の愛らしい顔やしぐさ、可愛い声に癒されていただければと願っております。ぜひ散歩中のお子様を手を振っていただければ幸いです。

境や家族関係など問題解決のコーディネーターとなり、地区担当の民生委員さんや児童福祉機関等と連絡調整しながら情報収集をし、子供たちを見守っています。ゼロ才児十八才までの児童が対象年齢です。活動していますと大変な事例も多々ありますが、下倉田地区のすべての児童が幸せに過ごせるならと願っています。

更に地区社協では、子育て支援事業のボランティアとして地域の親御さんたちを側面からサポートしています。下倉田地区ケアプラザを拠点とし、子育て支援サロン、夏には水遊び会、年二回のリユースの会、そしてあんしん子育て教室等を企画・実施しております。

今では子育て支援活動を通じて知り合ったママさん達が、自主的にボランティアとして参加しお手伝いしてくるまでになりました。

さらに学校等でも積極的に役員をされ活動されています。まさにこれからのボランティアとして大切な担い手になってくれるでしょう。

色々な所でお会いしても「もう小学校に入りませう」とか「今高校生です」等々近況報告してくださる事が何より嬉しく、本当に活動してきて良かったと思っております。

地域で会うお子さん達はいつもしっかり挨拶してくださり、元気を頂いています。私がこうして活動できるのも地域の皆様のおかげです。

今、私が長年ボランティア活動を通して改めて思うのは、人は一人では生きていけないと言う事です。皆がお互いの気持ちや忘れずには出来る事からお手伝いができるればそれが自然とボランティア活動につながると思います。

今までは「わがまち下倉田」はボランティアさんで溢れているよね! と云われるような人に優しい暖かい町になる様に、これからは微力ではありますがボランティア活動を続けていきたいと思っております。そのためには、楽しく活動できる環境を作ることと考えながらボランティアの一員として

生徒たちとともに

橋本直美

下倉田にお住いのみなさま、こんにちは(はじめまして)今年で発足七年目を迎える豊田中学校ボランティアセンター「さくらんぼ」です。学校と地域を結ぶ橋渡しの役割を担い、地域と連携し、生徒の教育を支援することを目標に掲げ、元PTA会長の吉原守さんを代表に、顧問の学校長、五名のコーディネーターで構成している団体です。

私たちの主な活動は、中学校を準備、クリーンとよだ(校内・バス停付近の清掃)、そして何よりみなさまに大変お世話になる地域ボランティア活動への生徒の派遣です。

特に下倉田ケアプラザまつりは、自分なりに仕事の大切さを学び、人の役に立つ喜びや達成感を得る貴重な時間となっています。生徒たちは意気揚々と中学校のバスを飛び出し、地域の方々が運営されているお店などで働かせていただいています。日々お忙しいところ、生徒の心の教育にご尽力いただける下倉田という地域の温かさに大変感謝しております。

ひと房に二個三個と豊かに実をつけるさくらんぼのように、私たちも生徒とともに、誰かとながりにながら、豊かな心で、より良いボランティア活動を進めていきたいと考えています。そして、生徒たちがいつか大人になった時に、この地域での経験を生かしていただけることを願っています。

縦のつながりが醍醐味

下倉田倉田子ども会
前会長 藤堂 恭子

思えば昨年度前半の行事は、雨続きでした。五月の青空バーベキュー大会は、前日より雨予報により中止。六月のフアミリースポーツフェスティバルは、雨により行事自体を早めに終了。七月の永勝寺での納涼夏祭りも後半は大雨。今年度の子ども会役員に雨女がいるのでは？と笑ってしまいました。

そんな中、秋の行事の下倉田連合スポーツレクレーション大会も前日まで雨が降り、また中止？と思われましたが、一夜明けたら何と良い天気。倉田子ども会は（紫チーム）昨年度、総合で三位、応援合戦で「最優秀賞」を取る事ができました！応援合戦はすべて子供たちのアイデアにより、チャリディングと応援団の合わせ技で、なかなかのインパクトでした。直前のお昼休みの子供たちの話し合いは、高学年の子供

が中心となりみんなでアイデアを出しあいまどめるまでの過程が本場に素晴らしかった。子供同士もとても楽しそう。普段学校では見られない縦のつながりが子ども会のだいご味でもあるなあと改めて感じました。このスポレク、実は子ども会に入っていれば親にも子供にもお弁当がです。お弁当作りなので参加できる運動会、親にとっではうれしい限り。さらに競技に参加すれば賞品・参加賞も豊富でお得満載（来年も出よう、と思っちゃいます（笑））。

他の行事でも子供たちが喜ぶ企画（明大学生による土曜学校・遠足など）やクリスマス会、その他町内のイベント企画で子供会（卒あり）・プレゼント・進級祝などなど、お徳がたくさんあります。子ども会に加入してないご家庭はぜひ加入を検討してくださいね。役員をやらされるのではと躊躇されるご家庭もあるかと思いますが、なるべく負担が少なくなるよう、役員活動も工夫しています。お子さんにも相談して、ぜひご加入を。加入の際は近くの子ども会班

学校では出来ない活動を体験

下倉田豊田子ども会
会長 吉川 貴晴

長まで、わからなければ町内会副会長（子ども会ご担当）桶崎さん（連絡先：090・2649・8701）までご連絡をお願いいたします。
*注：下倉田町には倉田小学校区と豊田小学校区の二つの子ども会があります（私立に通われている方も対象です）
お電話いただく際は、どちらの小学校区かをお伝えください。

いつも子ども会の活動にご理解をいただきありがとうございます。子どもが楽しければそれでいい。その笑顔が父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんを喜ばしますよ。祖父が盆踊り会場に言いました。私の祖父はいつも祭りの中心にいる明るくて、やさしい人でした。じいちゃんといろいろな町内行事に参加したものです。歩け歩け大会や町内大運動会など

は特に思い出に残っています。最初は知らない人たちとレクレーション活動することに躊躇う（ためらう）こともあるでしょう。町内の方々や親交を深めることで子どもたちが学ぶことは多いはず。街中で会った時、あいさつしあえる関係になれる地域防犯にもなりますよ。子ども会には町内会の一部です。子どもたちが進んで行事に参加出来る環境を整えていくことも大切だと考えています。子どもたちだけの行事も企画しています。なかでもクリスマス会は大イベントです。学校では出来ない活動を体験することも子ども会の魅力であると考えています。私が育ったころとは違い制限や規制、指摘を受けて新しいことを実現させることはなかなか難しいかもしれません。しかし、会の主役は子どもたちです。町内役員の方々や子どもたちと意見を交わしこの会をさらに良いものにしていきたいと思っております。地域のみなさま方のご協力よろしくお願いいたします。

妖怪・伝説物語 14

聞くも不気味、語るも不気味で奈落の底に落ちていく。古くは、鎌倉郡であった戸塚区周辺、歴史もあり、いろいろな伝説が残っているようです。今回はその第14回、閉ざされた妖怪・伝説の扉を紐解き、報告していきます。

そろそろ、話そうかのう、戸塚不動坂「首洗いの井戸」じゃ！

後醍醐天皇（ごだいごてんのう）の子供で、鎌倉幕府（かまくらばくふ）の倒幕に活躍した護良親王（もりながしんおう）という方がおったそう。幕府が倒れた後、足利尊氏（あしかがたかうじ）と対立し、鎌倉で幽閉されたんだ。

実は親王は出家していてな、比叡山延暦寺の座主（お寺の一番偉い方）から親王を救出する命令が出たんだと、それで不動坂にほど近い、当時天台宗の法万寺（現在の浄土真宗 本願寺派 成正寺）に救出隊が集結、助け出す機会をうかがっていたんだが、時すでに遅く建武2年（1335年）に足利の家臣に殺害され、さらし首になったんじやと。彼を慕っていた次女が、夜中にこっそり首を盗み救出隊に預けたそう。

彼らは首を持って道なきみちを逃げたんだと、法万寺に行く途中、近くの井戸で首を洗い清めたそう。

そして、寺近くにある松の根元に首を埋め、塚を作ったんだと、のちにここには社（やしろ）が建てられ、王子神社と名前が付いたんだと、杉の木は新芽は



解説

王子神社いまも成正寺の近くに現存し、境内には「護良親王御しるしお鎮の松」という名で松が生えていた跡がある。この付近の地名は「よつぐい」とい、井戸に四本の杭を打ち祭壇としたためという説と、救出隊が鎌倉から首を持って山を四つ

連合自治会の紹介その②

「グリーンパーク戸塚ヒルズ自治会」
会長 糞田 康司

グリーンパーク戸塚ヒルズ自治会は本年度で発足三十年目を迎えます。マンション二棟（百三十二世帯）で、現在百三十一世帯が自治会に加入しています。ご承知のようにマンション管理組合は区分所有者の団体であり、管理対象物の維持管理を目的とした組織です。これに対し自治会は町内会とも呼ばれ、同じ地域に居住する住民の互いの親睦を図るとともに地域生活の向上を図る自治組織です。相対立する組織でなく、むしろ自治会の目的である地域とのコミュニケーションを育成することで管理組合の円滑な運営に寄与するものです。管理組合がハードなら、自治会はソフトと言えらるでしょう。この観点から、マンションならではのユニークな行事があり、ご紹介します。



『わがマンション』

下倉田町内会 広報文化部
尾崎 章夫

下倉田町の東の丘陵に位置するオレンジ色のマンションがグランテラス戸塚です。以前はフィールドアスレチックがあった場所、そこに平成十二年に建築されました。総戸数六十八戸で、傾斜地に建築されているので、正面に富士山が見られます。特に冬の冠雪した富士山や夕焼けに染まる富士山は一見の価値があります。また、ほぼ全住戸に大きなルーフレッドがあり、バーベキューや星空観察をしたり、江ノ島や平塚の花火も見ることが出来ます。



「フェンス磨き」は開放廊下にあるフェンスを居住者の皆さんでコーティング剤、ウエス、スポンジを使用して磨く作業です。本来なら業者に依頼して行いますが、経費節約、住民同士のコミュニケーション活性化につながるから管理組合が経費負担、自治会が企画運営を行っています。「美化デー」はマンションの庭、周辺の草取り、側溝泥清掃、駐輪場の整理を行って、これも管理組合と自治会の共同事業となっています。昨年「フェンス磨き」は百十七名、「美化デー」は百三十名と、大人から子供まで多くの方が参加し、世代を超えた住民同士のコミュニケーションが図れると同時にマンション維持管理に寄与する活動となっています。

写真
成正寺近くに
ある「首洗いの井戸」



写真
親王伝説のお話を伺った成正寺の齋藤法海住職

超えて逃走し「よつぐえ」が変化したという説がある。

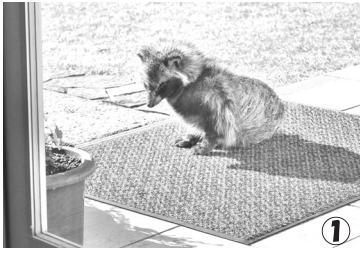
伝承・伝説・親から聞いた昔ばなしなどぜひお聞かせ願います
下倉田町内会 庶務部長 吉原 憲孝
(写真イラスト共に筆者)

庭に現われた野生動物

五班三組 吉田 隆晴
下倉田宮谷の我家の庭に現れた動物をご紹介します。

タヌキ

写真①昨年十二月十四日朝九時半、玄関マットの上で日向ぼっこしています。病気で背中が毛が抜けていました。私に気付いて逃げて行きました。元気がありません。その後数日間、町内のあちこちで目撃され、二匹見たという方もいた様です。
アライグマ
写真②昨年八月十六日夜十時、



お腹の毛が抜けています。エサを与えないで三種とも夜行性で姿を見ることが少ないですが町内の広い範囲で

私のお勧めの散歩コース「舞岡」

副会長 樋口賢一郎

寒さが残る二月五日の月曜日下倉田中央の自宅を出て、明治学院大学正門から小田急団地に向って歩き始めた。

上倉田第二公園では、お年寄りがゲートボールを楽しむ姿を見ながら、舞岡虹の家を目指す。小田急団地の途中から山道に向かうと舞岡ふるさとの森案内図の看板があり、山里の風景が目の前に広がってきた。

下りきると左手に舞岡虹の家が見え、左右の小川のせせらぎを右手に進む。

歩道のあちこちにベンチがあり、休憩も出来る。藤棚もあり、時期になれば鑑賞も楽しみのひとつ。小川が池になっている処には

雨の中帰宅すると、庭に複数の動物が騒いでいました。野良猫？どうも違います。真つ暗な中で数枚シャッターを切ってみましたが、全部で四匹、大きさが子どものような感じです。カメラのフラッシュに一旦は驚いて後ずさりしますがすぐにこちらに近づいて来ます。可愛いというよりも北米からの侵入者の生命力に恐ろしさすら感じてしまいました。

写真③一昨年四月十五日夕方五時半、長いしっぽが特徴です。庭の隅で餌を探しています。果物が好物でカキやビワの種が混じった糞をします。このハクビシンも疥癬(かいせん)の為に

お腹の毛が抜けています。エサを与えないで三種とも夜行性で姿を見ることが少ないですが町内の広い範囲で



活動しているようです。彼らが増えたのは温暖化や空き家の増加などが考えられますが、一番の要因は食料(生ごみ、果樹、畑の作物)、ペットのエサ、池の金魚等)を得やすいという事だと思えます。
中型犬程もある大きさの動物たちと共存することは難しく、人家への侵入、農作物や樹木への被害、生態系への影響などが各地で大きな問題となつていいます。エサを与えない、ゴミ出しルールを守り生ゴミを食べられないようにする等、心がけてほしいと思います。
(写真イラスト：共に筆者)

私のジョギングウォーキングコース

副会長 水本進一

戻ってきたのは十二時前で所要時間一〇〇分、歩数計の表示は九四八〇歩を刻んでいました。今回のコースは歩きやすく、手洗いやベンチなど休憩できる場所も多く、古民家なども月曜日以外は見学でき、四季を通して歩けるお勧めのコースです。

私が日頃の運動不足解消に向けて取り組んでいるウォーキングのスピードに近いジョギングのコースを紹介します。

下倉田町内からは少し外れませんが、豊田立休から柏尾川沿いに駅近くの朝日橋まで行き、そこで折り返し反対側のコースを金井公園入り口まで走り帰ってくるコース(約六km弱)です。川

ピカピカの一年生

豊田小学校 一年二組 吉原さくら

お母さんから今年小学校に入學したさくらちゃんにインタビューしていただきました。

《入学式はどうだった?》

ドキドキしたよ。でも知ってるお友達がいっぱいいたから良かった。

《楽しみなことは?》

給食!早く食べたい。

(まだまだ幼稚園の延長だね)

《頑張りたいことって何?》

勉強を頑張りたいです。

(本当?新聞に書いていたらみんなが見るんだからね)

《ランドセルを背負った時の感想は?》

軽かった。(本当に重くなるのはこれからだよ。しっかり勉強するのだぞ)

《小学校入学を楽しみにして、鉛筆やノートに自分で名前を書いて準備しました。最初は緊張すると思いますが、元気にそして笑顔で毎日過ごしてほしいと思います。》
ピカピカの一年生!》



中央公園は、下倉田町で最大規模(面積一万四千六百六十三㎡)の公園です。ブランコや滑り台や健康遊具やベンチ等が設置されています。お子様連れでも楽しめる場所です。今春遊具がリニューアルされ、又グラウンド外周の散歩コースも整備されました。一周三百六十五mのコースでスタート・ゴールと100mと中間点と二百六十五mの表示板も設置されました。照明設備もあり安心して散歩が楽しめます。グラウンドは、中学生の運動や一般の人がソフトボールやゲートボール等で使用している事もあります。長沼町側は、樹木も多く素晴らしい環境で、身近な所にある公園です。少しの時間でも、手軽な運動になると思えます。健康維持の為身近な公園で散歩してみても、いかがですか

豊田中央公園で手軽に散歩

保健活動推進委員 吉原和義

下倉田町には、大小十二の公園があります。その中で豊田中

可愛いカメちゃん

匿名希望の中学生

ミシシッピアカミミガメの赤ちゃんは八年前の夏祭りの亀すくいですくって来ました。最初は二cm位だったのが観察ケースで飼っていました。子亀のうちは体がまだ弱くて、冬眠させると死んでしまう事もあるので家の中で亀用のヒーターを使い越冬させました。

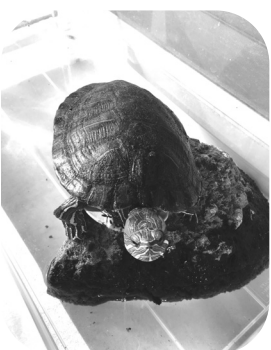
カメちゃんがヒーターの上で鼻提灯をつけて寝ている時がとっても可愛かった事を思い出します。暖かくなるにつれ亀は活発になるので、外に出して甲羅干しをさせたり栄養価の高い亀用の餌や海老を与えています。

夏場は水が汚れるので毎日取替えています。冬場は食欲も一回程度減っています。一昨年の夏、カメちゃんが脱走してしまい、探したけれども見つからず車にひかれてしまったのではないかと心配で泣いてしまいました。

カメちゃんの特徴を書いたポスターを近所のフェンスに貼りました。一か月ほどして近所の人から亀を拾った人を知っていると聞きました。その亀を見せてもらいに何と私の飼っているカメちゃんがそこにいました。嬉しくて泣きそうになりました。保護してくれた人は別の亀を飼っていてとても優しい方でした。

ありがとうございます。また教えてくれた方にも大変感謝しています。

現在カメちゃんは甲羅の大きさが二十cm程に成長して衣装ケースで飼っています。これからも大事に育てていきたいと思っています。



防災訓練や対策について

防犯防災部長 中村 芳幸

其の一、私自身が体験致しました、熊本での大洪水（水害）を紹介いたします。

昭和二十六年に雨量の多い雨が四、五日続きまして、川の水が日頃の倍になりました。

関所の水が危険水域になる前に消防団から消防車による避難の放送がありました。避難のサイレンが夜中に鳴り響く中、家族全員で懐中電灯の明かりを頼りにリュックに準備していた衣類や貴重品の一部を背中にからって（しよって）傘を差して外にでました。何時の間にか膝までの水かさの中を急ぎ足で高台にある両親の実家を目指し三十分程歩きました。途中で川の深さが濁った水かさの腰にまで高くなり、反対側の白ネリを挙げながら、山の木々や

「資機材の購入」のお知らせ

防犯防災部長 中村 芳幸

防犯、防災担当から、町内会の資機材購入のお知らせをします。

①ヘルメット 十年以上の購入入分が耐久性（三年使用）が弱くなったため、五年使用を三十二個

②夜間や暗闇救出時に必要なヘルメット用ヘッドライト二十個、帽子用十二個

③インバーター発電機（キヤスタ付）使用燃料がカセットボンベ）を一台

液体燃料の様に溢れる心配がなく、扱いが容易。簡単操作で機械が苦手な人でも安心して使用でき、折りたたみ式ハンドル、大型キヤスタ付で楽に移動が可能。インバーター搭載。これで、災害時には二台で倍の明かりを使用出来る様になりました。

市からの「町の防災組織」活動費補助金を活用し、防災訓練



八幡神社後方入口に新設された消火箱

また、八幡神社後方の入り口に新型の消火箱を設置しました。出来る事ならこの防犯・防災グッズは使用しなくてはなりません。願いますが、万一に備え、町内会などが実施する色々な訓練に「災害時に自分の身を守る為」多数の方が参加されますことをお願い申し上げます。

うちのワンちゃん

町内会役員のワンちゃんが集合しました
お散歩で逢いましたらよろしくね 2018. 4. 16



名前	犬種	性別	特技	飼い主
ノアール	アメリカンコッカスパニエル	♀	何でも食べる	根本
そら	ミニチュアダックスフンド	♂	ボール拾い	浦沢
姫(黒)	柴犬	♀	昼寝	石川
花(茶)	柴犬	♀	お茶目	石川

平成29年度下倉田町内会 協賛金協力企業事業所名

- 下倉田町内会では町内に事業所を有している企業から御芳志をいただいております。
- ここに企業名を期して謝意を表します。
- 久保機工(株)
- コーケンフード&フレイバー(株)
- (株)コムラード
- (もえぎケアセンター)戸塚
- トヨタカラーラ横浜(株)
- 戸塚下倉田店
- 日産プリンス神奈川販売(株)
- 戸塚下倉田店
- BAS F ジャパン(株)
- 山仁商事(株)
- 横浜NKホーム(株)
- (順不同)
- (会計 金子昌平)

家が流されていて、屋根の上や二階から必死に助けを求めて叫んでいる人達が居ました。消防員、警察官もなすすべがなく呆然と見送り、助けに行けない苛立ちから悔し泣きをして高台からみえました。

その後がどうなったか情報がない為に解りませんでした。

私達は、早目の避難のお陰で命拾いしました。

其二、山の地滑りや鉄砲水から学んだ災害時の事前対策訓練について。

予防対策で最も大切な事は、日頃自分の家の周りの状況と避難経路の道順をしつかり調べて、家族と相談して置く事と、リュック、貴重品や三日分位の着替えと食料品、懐中電灯、カップ等に手袋、マスク、帽子、長靴等準備しておきます。避難する時には、帽子、手袋、長靴のほらが足や身体を守れます。濁流には木々や障害物が流れて来ます。地滑りもほぼ一緒ですが、大きな違いは山の何処に鉄砲水

が破裂し、地滑りするかが予測出来ない点と、土石流と木々等の大きな障害物の為に、災害にあつたら逃げ出すのが困難で埋まつたら、窒息して生存率が少ない事です。

山に繋がっている川水のかさや色等を日頃から見て置くと、異変にいち早く気づき避難する事ができます。山の地滑りは凄く速くて百メートルを数分間でゴオオと凄いな音と伴に岩石がながれて来るので、事前に安全な場所に避難して居ないと間に合いません。一度崩れた所は二次災害が起りやすいので、よく情報を聞いて確かめた後で家へ戻る事が安全策です。

地震、災害の被害への対策として、サイレン、スピーカー等が騒音や混乱に負わず響き渡る物が設置されていいると、深夜の災害であつてもより多くの人命救助に繋がりますし、地域の訓練の時にも緊迫感を感じて、参加者も増えてより良い訓練対策になる事でしょう。

下倉田百景

金のなる木



金のなる木に初めて花が咲きました
肉厚の葉に似合わず可憐なピンクの花です
四、五年前に買って暖かいところで大きく育てました
花の咲いた金のなる木、大変珍しいですね
町内会の役員から連絡を頂き撮影に訪問しました

「金のなる木の花言葉...
「富」や「一攫千金」「幸運を招く」など」
(町内会役員の家縁側)

平成 30 年度下倉田町内会行事予定表 30年4月現在

4	7	土	30年度総会	9	17	祝	敬老祝品届け		
5	12	土	バーベキュー青空教室	10	7	日	地区スポーツレクリエーション(予定)		
6	17	日	町内クリーンディ	11	11	日	連合まつり		
			消火箱取扱訓練				18	日	町内クリーンディ
			ファミリースポーツフェスティバル				12	28	金
7	28	土	納涼夏祭り(永勝寺少年広場)	H31	1	12	賀詞交換会		
			雨天29日順延				26	土	県重要文化財防災訓練
9	8	土	八幡神社宵宮・余興	2	2	土	健康ボーリング大会		
			9				日	10	日

編集後記

町内には、色々な人のつながりがある。

赤ちゃんとから保育園そして小学校・中学校の同級生・上級生や下級生の関係、その父兄相互の活動、住民相互の親睦や共同作業、高齢者の活動・要介護者や支援者とのかわり等々。

更にこのような人と人との繋がりを様々な組織や施設が支えている。

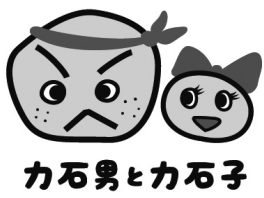
これらの人のつながりを一枚の相関図に表すと、縦横の網の目のように見事に複雑な模様が出来上がる事でしょう。

下倉田は、大きな事件も災害も少なく、静かで平和な町です。

この町の平和を維持するために、様々な組織を円滑に機能させる山の方々のお世話や活動が大切であり、住民一人一人がその役割を担う事によって、これからの町全体の安心と安全が維持されていくこととします。

(中澤 清)

2018年11月
第47号



わがまち 下倉田

下倉田町内会公式ホームページ：<http://shimokurata.web.fc2.com/>

スリム
G30のその先へ
ヨコハマ3R夢!

発行責任者：下倉田町内会会長 吉原 晃
編集責任者：広報文化部長 中澤 清
TEL 045-864-1940
印刷所：(有)豊田印刷所

『身近なケアプラザ』であるようにに

ケアプラザ所長 西隈 肇



こんにちは。下倉田地域ケアプラザ所長の西隈と申します。

下倉田をお読みの皆様の中には、はじめまして！という方も多くいらっしゃると思いますが、今年三月前任の相沢美樹に替わり下倉田の地に赴任してまいりました。

私自身、戸塚区での勤務は初めてです。正直なところ赴任して半年経つても迷子になったり？と、まだ分からないことばかりで皆様や現場スタッフから教えてもらっている所です。ただ、

前任の相沢より「下倉田は大わらじや八幡神社の祭り等伝統に加え、夏祭りや高齢者食事会といった住民どうしのつながり・支え合いも大切にしている、あつたかい町だよ。」と聞いておりましたが、半年間いくつかの行事に参加させていただくにつけ、その言葉に納得することが増えてきました！

横浜市には約百四十か所ケアプラザがあり、全て『地域住民にとって身近な福祉保健の拠点』として設置されています。しかしエリア毎の歴史、地形、住民の年齢構成やお店の数・まさしく百四十ヶアプラザは一つとして同じではありません。だからこそ皆様から下倉田のことを教えていただき、そして多く

連合自治会の紹介その③ 「野村下倉田自治会」

会長 上野 文夫

当自治会は、設立三十五年を経過しようとしています。所在地は、横浜市戸塚区下倉田町二百五十番地一で、豊田立休交差点付近の七階建ての集合住宅です。

世帯数は二百十一世帯ですが、階下のアルズスーパー、ハック下倉田店も当自治会の会員になっているため二百十三世帯として登録させて頂いています。

当初は、四月下旬から五月初旬にかけて定期総会を開催し、①六月には管理組合と合同で防災訓練を実施しています。

訓練には、百七十名の方(大人、子ども)が参加し、水消火器訓練、AED訓練、放水訓練、その他排煙訓練を今年度の取組みとして実施しています。防災訓練終了後は、管理組合の主導による開放廊下の清掃活動を居住者の方を含めて行っています。②七月下旬の土曜日は納涼夏まつり

を開催し、地域の皆さまからの御祝いを受け、焼きそば、焼とり、フランクフルト、とうもろこし、かき氷、生ビール、お茶・ジュース、豚汁、味噌田楽おでん等の模擬店を開設し、会員の皆さまからの好評を得ています。

③九月には下倉田八幡神社の祭りに伴い、宵宮ではかき氷の模擬店を出店し、翌日の神輿渡御では、当集合住宅の中庭にお神酒所を設置し、小松ヶ丘公園から、野村下倉田、八幡神社へのお客様をお迎えし、おもてなしさせて頂いております。

④十月はスポーツ大会への参加協力し、⑤十一月中旬には、今年で二十五回目となるいも煮会を計画しています。⑥十一月は、初旬に年末の開放廊下清掃と餅つきを実施し、⑦十一月下旬から十二月下旬にかけて有志の方々により、今年で二十五回目となる、クリスマスの電飾イルミネーションの飾り付けを行い、居住者をはじめ、地域の皆さまへのアピールを兼ねて展示しています。当自治会は、⑧三月下旬か

の皆様にケアプラザの役割をお話できる機会を積み重ねていただけたらと考えております。内容が堅くなってしまい恐縮ですが、普段は好きな山の景色や柴犬を見ては癒されている四十代男性です。ぜひ見かけたからお声かけください。今後ともよろしくお願いいたします。

和楽路会で 神輿渡御を担う

南谷戸和楽路会 庶務 米山 篤

「なんだこれ」。誰もが初めて大わらじを見たときの感想だと思います。傍らにある立て看板を読んで大正初期から交通安全の象徴的なものとされている

から四月の初旬にかけて、有志の方々の声掛けによるお花見会も行っており、会員皆さまの親睦を中心とした活動を実施しています。



ことがわかって、「へー」と思われるのが感想でしょう。この和楽路会が会として初めて、今年下倉田八幡神社例大祭で南谷戸の神輿渡御を担わせていただきました。

三、四年に一度の大わらじ架け替え時には南江山萬松寺のご住職の誦経により奉納し、そして、今年和楽路会の神輿渡御の参加によりまさに神仏習合となりました。

落語の魅力と 地域との触れ合い

明治学院大学落語研究会 三年 柳橋映水

私が所属している明治学院大学落語研究会は、ボランティア活動に熱心に取り組んでいます。活動に熱心に取り組んでいます。活動に熱心に取り組んでいます。活動に熱心に取り組んでいます。

私は、一年ほど前からボランティア先とのやり取りを担当しています。その中で、とても嬉しい出来事をたくさん経験しました。例えば、「学祭でのライブを見て、ぜひともうちでやってほしい」と思いました。とお声掛け頂いたので、初めて依頼を受けた施設で「とても好評だったので来年もお願いします」と言ってもらったこと。そして、そうやって何年も同じ場所で落語を披露させて頂けていること。これらは、私たちが真剣に落語に向き合っただけでなく、それを見てくださる地域の方々がいらつしやるからこそ経験できた喜びだと思います。

参加していただき、温故知新を楽しんでいただけたらと考えております。また、下倉田の住民は全て氏子といった八幡神社のお考えと同様に、神仏にも親しみながら、みんなで和やかに楽しく暮らしていくことが和楽路会の目的でもあります。

登山家の有名な言葉に「そこに山があるから」があります。これには実は難しい哲学的な意味はないようで、「そこに大わらじがあるから」の考えで、「なんだこれ」をただ後世に引き継ぎたい、また、神輿渡御で練り歩くことにより、より幸せに暮らしていただきたいと思います。今後は南谷戸和楽路会がこれを持続していければ幸いです。

さて、皆さまご存知かと思いますが、落語をする人には高座名という落語用の名前があります。明治学院大学の落語研究会は、この高座名がかなり独特です。漢字をそのまま読みないという特徴的な名前が... 私の高座名は「二、箱入亭男女関係」です。これもそのままではありませぬ。読めましたか？

正解は、「にだいにめはこいりてい。ふらとにつく」でした！なるほど、と笑って頂ければ幸いです。ちなみに、これは先輩から引き継いだ名前前で正直深い意味はありません。

今後は落語だけでなく、高座名にも注目して楽しんで頂けたら嬉しいです。いつでもご依頼お待ちしておりますので、宜しくお願い致します。



南海トラフ巨大地震の確率 「70%から80%」

阪神・淡路大震災 M7.3 の死者六千四百三十七名、東日本大震災 M9.0 死者一万五千二百七十名・行方不明八千四百九十九名
 何度も聞いた数字で衝撃も薄れがちになっていきます。しかし皆さんはご存知でしょうか。

「南海トラフの巨大地震が今後三十年以内に起きる確率について、政府の地震調査委員会は、これまでより高い「70%から80%」に見直し公表しました」地震の規模：M8.5M9クラス、東日本大震災とほぼ同じ程度ですが、異なる点は首都圏から九州までの太平洋側全体に影響を及ぼすという点です。
 首都機能は完全にマヒし、政府の救援の可能性はほとんどないでしょう。

座談会「防災安全対策を考える」
 出席者：吉田かおり、浦沢勉、樋口賢一郎、高橋宣之、中村芳幸、吉原和義、中澤清

今年の災害の特徴は、数百年に一度、観測以来初めて、の表

多くの地震もさることながら、夏の熱波による異常高温、七月の西日本を襲った豪雨被害、超大型の台風、これらを引き起こす元は、総て海水温の上昇と

下倉田町内でも決して例外ではなく、今年各地で起こっている災害が、即我が町でも起こりえます。家庭や地域の協力や対策についてい

《洪水》
 平成二十九年七月九州北部に線状降水帯による豪雨がもたら

した被害は記憶に新しい。戸塚に同じような豪雨がおこった場合はどのような被害があるだろうか。下倉田の地形は大きくは三つの谷戸で形成されている。

幸ヶ丘に降った雨は一気に下倉田に流れ込み、落差の大きい直線の坂道を下倉田のバス通りまで流れ落ちることになる。避難のタイミングが悪ければ濁流に飲み込まれることにもなるので、注意が必要。

数年前に降った大雨は、谷になつてい

学、明治学院大学等があるが、自宅を取り巻く環境をよく考えて避難するかを普段から考えておく必要がある。

《地震》

出席者の地震対策の家庭現状を聞いた。その結果はあまり感心できないものではなかった。(下図)

	対策済み	一部対策	対策なし
家具の転倒防止	2人	1人	4人
3日間の水備蓄	2人	2人	3人
家族との連絡(伝言ダイヤル等)	0人	1人	6人
家族と避難場所の事前相談	3人	0人	4人
非常持ち出し袋	3人	0人	4人

《共助》
 災害が発生したらまずは自助！自宅の混乱が収まったら、向こう三軒両隣を見て異常がないか確認。つづれた家がないか、独居老人の家は大丈夫か。

《解説》

人を化かす動物は、尻尾が分かれるといわれ、化け猫の尾は二本で妖怪「猫又」と呼ばれる。九尾の狐は尾が九本で本数が多いほど妖力が強いと言われる。又、云体を見破った安倍晴明の母は「葛の葉きつね」と言われる。因一は江戸時代、鳥山石燕の版画「殺生石」、写真一は那須岳に向かう途中にある「史跡殺生石」、写真二は殺生石と同じ場所にある千体地藏、写真三は近くのお店で売っていた九尾の狐のお土産物です。(写真は筆者)

妖怪・伝説物語 15

「下倉田はきつねの話し多々の、他所にもあるんじやろうか？」村のじっさに言われ、狐伝説がある那須高原まで取材に行ってきた。

一番悪い妖怪がいたど、九尾の狐じや！

昔の話じや「九尾の狐」という妖怪がいてな中国殷王朝の王子の妃(きさき)に化け、王子を惑わしたが、気づかれて逃げ、今度はインドに渡り太子の妃、かよう夫人に化け、夫をだまし千人の人々を虐殺する政治をさせたんじやが、夫人が魔界の妖怪とばれ、狐が嫌う枝で夫人をたたくと、九尾の狐の云体を現し、空へ飛び去ったそう。



写真二



写真一



写真三

座談会 吉原憲孝

創・改作落とし断を一つ

御隠居さんお呼びですか？八つつあんかい。よく来たな。お茶でも入れるから。話って何ですか？いやー、お前は脳天気でいつも呑気なことばかり言ってるから、少し真面目な話をしようと思ってるな。

改まってやだな。実は「防災」の事なんだがね。ああ、神(かみ)さん怖いからね。何だいそりやー。「防妻」でしょ。怖い神(かみ)さんを何とかしようてんですかい？



(高橋 宣之)

そうじゃあないんだ。天災、つまり地震・台風みたいな自然に起こる災難をどうやって被害を少なくするかってことだ。

昔から怖いものを並べて「地震、雷、火事、親父」って言いますね。でも、最近では「オヤジ」って怖くないですね。怖いものなら他にもあるね。津波、大雨、洪水、がけ崩れとか。

時代が時代だからなあ。「親爺」は別として、地震や大雨なんかは突然起きたらお前どうするつもりだい？考えたことはあるのかい？

それがいけないんだ。万一の事が起こったら、何を持って逃げるか、どこへ避難するのか日頃しつかり考えておかなくっちゃならない。偉い先生が言ってるじゃないか。「天災は忘れた頃にやってくる」とな。でも最近はそのだけじゃいけないな。「天災は忘れる前にやってくる」と考

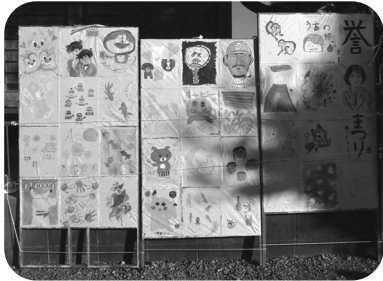
えなくちやならない。なるほどね。ところで御隠居さん、このあいだ、熊さんのところであんな騒ぎがあったの知ってますかい？

知らんかい。あつしも詳しいことは知らねえが、なんでも前の神(かみ)さんがだしぬけに怒鳴りこんできたみたいで。「手切れ金」かなんかよこせていうことらしいが。

御隠居さん、これも天災でしょ？いやそれは「天災(てんさい)」じゃなくて「先妻(せんさい)」の間違いだ。お後がよろしいようです。

2018 八幡神社祭礼と余興 9月8日(土)

下倉田八幡神社の神事が14時から行われ、17時から宵宮が始まりました。下倉田の各種団体の売店が沢山立ち並び、友達や家族連れが列を作りました。大好評の演芸を楽しみ、最後には大抽選会で最高に盛り上がりました。



2018 神輿渡御 9月9日(日)

9月9日(日)

好天に恵まれ、A・B各コースを大人神輿・子供神輿が渡御しました。
 Aコース：幸ヶ丘・鋼管団地・すみれ幼稚園・さとしホール前から宮谷の信号を右折して宮入
 Bコース：富士ヶ丘・萬松寺・ブロードスクエア・小松ヶ丘公園・野村下倉田経由で宮入
 各休憩所では水分を十分にとり、皆さん最後まで元気に掛け声をあげました。



2018 納涼夏祭り 7月29日(日)

7月29日(日)

台風の影響で順延となった日曜日は、大変よい天気になりました。今年はやぐらを設けませんでした。その分会場を広く使えてゲームや屋台の長い列も混雑しませんでした。バトン演技を楽しんだ後、ゲーム大会も新しい工夫で子供たちを喜ばせ、模擬店・抽選会も大いににぎわいました。



2018 下倉田地区連合会スポーツレクリエーション大会

10月7日(日)

運動会には良すぎるほどの快晴の中、下倉田地区の自治会・町内会の人たちが八つの組に分かれて楽しい競技に参加しました。下倉田町内会は、紫と緑チームが参加しました。応援賞に紫チームが1位を獲得し、さらに優勝は久々に緑チームが獲得しました。



詐欺に気をつけよう！ 還付金詐欺

皆さん注意してください。実際に我家に電話があり巧みな返答に騙されるところでした。七月の末日の朝九時四十分ごろ健康保険課から以下のような電話があり、嫁が対応しました。上田と名乗る者：平成二十年から二十三年まで健康保険料が多重に払い込まれましたので還付金を払い戻します。キャッシュカードを持ち給与振込銀行の窓口に行つて手続きをしてください。とのことでした。私：キャッシュカードはあるの？嫁：カードは無い私：取引銀行に問い合わせをし必要なカード作成時の項目を確認しました。私：カード作成時に時間がかかるので期限を確認するために指定された電話番号に電話したところ、個人の電話でしたので、再度、戸塚市役所に確認の電話

会員拡充キャンペーン 「お隣さんを会員に！」

下倉田町内会の会員数は現在千五百軒あまり、この会費で防犯・防災・ごみ処理・交通安全などの対策に多くの会費を使っています。会費を納めていない方も会員と同じようにこれらのサービスを受受しているのは府に落ちません。町内に住まわれている方には是非入会をお願いしたいと思っております。お隣さんや近くの町内会に入会されていない方に気付きましたら、組長・班長にお声を掛けて下さい。町内会役員が入会のご案内をお渡しして、入会促進を図りたいと思います。入会メンバーが増えることによつて、こうした会員サービスを増強を図ることができると

をしたらそのような課は実在していないとの返答があり、詐欺だと気付きました。皆さんも還付金に関する電話があれば詐欺だと思ってください。大切なお金をだまし取られないように日頃から注意しましょう。(町内会役員)

架空の料金請求

平成三十年五月に保護シールを貼つた一通のハガキが斎藤家(七十代)に届きました。何かと思ひ当人がシールを剥がすと書いてあり、一瞬何でだろうと考えましたが思い当たる節がなく、ウーンこれはおかしいナア〜と思ひながらケアプラザに持参して見てもらいました。「これは連絡しない方がいいよ！」と数人の方に言われたので、そのまま、ほっとく事にしました。おかげで被害に遇わずにすんで安堵しましたと、ご本人の感想でした。

我が家のアライグマとの奮闘記

副会長 水本進一

我が家では妻がメダカを可愛がり育てて増やしていました。ところが以前から何回かアライグマの被害を被りました。この一か月の間にメダカをアライグマに連続して食べられほぼ全滅です。さらに、なんと家の中に二回も入られました。入られた時は、風を通すために網戸に設置していましたが、それを押し開けて中に入っていました。さすがに家の中に入られたので、

「民事訴訟」に関する書類は、ハガキで個人に送られてくることはありませんので、連絡をせずに無視してください！他に「架空の料金請求」するハガキを手にしても慌てず、相手に連絡せず、まずは消費生活やケアプラザ、家族、警察、友人等に相談して下さい。尚、横浜市消費生活相談電話 845-6666 です。平日 9 時～18 時、土日 11 時～17 時、一六時四十五分迄受け付けています。又、事故防止のちらしはケアプラザでも配布していますよ！(防犯、防災担当・中村芳幸)

消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ
訴訟管理番号(仮) 493

この度、貴方の利用されておりました契約会社、もしくは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴訟が提起されました事を改めてご通知いたします。訴訟取り下げ最終期日を過ぎて裁判を開始させていただきます。また、このままご連絡なき場合は、原告側の主張が全面的に受理され、裁判所の許可を受けて執行官立会いのもと、現預金や有価証券及び、動産や不動産の差し押さえを強制的に執行させていただきます。尚、訴訟取り下げなどのご相談につきましては当局にて承っておりますので、下記までお問い合わせ下さい。この度は、民事訴訟に関するご通知となりまして、個人情報保護や守秘義務などが御座いますので、ご本人様からご連絡頂きます様お願い致します。

訴訟取り下げ最終期日 平成 30 年 9 月 26 日

取り下げ等お問い合わせ相談窓口
03-6907-3XXXX
受付営業時間(日、祝日は除く)
平日 9:00~20:00 / 土曜日 11:00~17:00

法務省管轄支局 国民訴訟お客様管理センター
〒100-8977 東京都千代田区霞が関 1 丁目 1 番地 10 号

「私の健康法 5
まだまだ人生楽しむぞ」
四班二組 池田義和

一・二歳の子供の歯が二・三本は、可愛いね〜だけど、八十爺さんが暗がりからニツと笑つたらひや〜だね。先日、歯を洗つてるところを孫に見られちゃった。「すげー爺ちゃん歯が全部外せるんだねー」「人に言うなよ」爺ハラ：

「我が日の本は島国よ」で始まる市歌『わが青春の夢多き想いを宿す柏尾川』の豊小校歌、「転んだりしても泣いてたりしない。たとえゴールが遠くても」と倉田小校歌があるように、下倉田の歌もあるんです。数年前有志が集まり、「夏祭り」で歌って踊れる歌を」と言う訳で、詞・曲が出来、編曲・振付、もちろん歌い手まで町内会員でやつつけたんです。



煎餅二枚)をぶら下げアライグマを捕獲することが出来ました。もし皆様方でアライグマやハクビシンの被害でお困りでしたら、捕獲するにもいろいろと制限があるようです。横浜市の動物園課に相談してみたいかがですか？箱罠は二週間程度でし

平成30年度下期 町内会主な行事予定

10月7日(日)...	地区スポーツレクリエーション
11月11日(日)...	連合まつり
11月18日(日)...	町内クリーンディ
12月28日(金)...	消防団年末特別警備激励
1月12日(土)...	賀詞交換会
1月26日(土)...	県重要文化財防災訓練
2月2日(土)...	健康ポージング大会
2月10日(日)...	豊田中学校防災拠点訓練

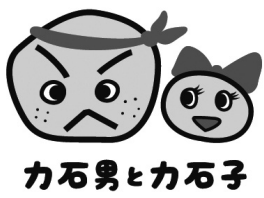
「風も柔らに舞う桜...ここが我が町下倉田」
「戸塚駅から鎌倉道へ...やつて来ました下倉田」
町内名所旧跡をたどりながら歌いあげます。
三年前の「夏祭り」から盆踊り歌の合間に披露され踊っているのがご存知の方も多いとおもいます。CDも作りました。ご希望があれば用意します。皆が覚えてくれるといいなあ、なんて思っています。

振り込め詐欺の被害が後を絶たない。何と町内会役員の身近にも、あわやというようなケースが沢山出てきた。あれほど世間で騒いで注意喚起をされているのに...詐欺犯も大変努力をしているようだ。あの手の手で騙そうとしていく。「息子からの哀願」から「還付金」更に「民事訴訟最終通告書」と次から次へと知恵を絞っている。詐欺葉書を一千枚出しても、一人引つかれば採算が合うのだから。すべて無視したいところだが、民事訴訟の通告が「封書」で届いたら注意が必要だ。裁判所から本物の通知が来ることもあるぞ。もちろん詐欺師が手配するが、裁判所は原告から訴状が出るとそのまま取り上げる。これを無視すると強制執行もあろう。こういう場合は書面の電話ではなく正しい番号を調べて問い合わせをした方がいいよ。(中澤 清)

私の好きな歌い手の高橋真梨子がこんなことを言っています。「今を、今日を、そして明日も一生懸命に」。俺も一丁前にモットーを紹介します。「今を無事、今日も無事に、ヨイドンしたらゴールしよう。遅くたっていいじゃないか」「粗探し」でなく、いいところ見つけに笑顔で行こう。悪友達は「くたばり損ないめ」って言うけど。いいさ、チコちゃんに叱られないようにもう一ふんばり。来年は傘寿だい！

編集後記

2019年5月
第48号



わがまち 下倉田

下倉田町内会公式ホームページ: <http://shimokurata.web.fc2.com/>

スリム
G30の先へ
ヨコハマ3R夢!

発行責任者: 下倉田町内会会長 吉原 晃
編集責任者: 広報文化部長 中澤 清
TEL 045-864-1940
印刷所: (有)豊田印刷所

飛栄にれの街下倉田自治会解散にあたり

平成三十年度会長 勝田 翼

平成三十年度すなわち平成最後の年に、当自治会を解散するにあたり広報紙「わがまち下倉田」に寄稿することになり、複雑な気持ちでいっばいです。

当自治会は、今から三十年前、昭和六十三年七月に結成、五十一年より自治会活動をスタート、当初少数所帯ではありましたが、自分たちの街は自分達で守ろうと、会員相互が助け合っ、安全・安心な住み良い町づくりを目指し、勇躍スタートいたしました。電波組合、建築協定を締結した事も単独自治会結成への後押しになりました。当時、子供会を始め、生活環境の維持、ゴミ集積場の管理、防犯防災、住民の親睦、行政からの情報共有、災害時を想定した共助の訓練等、活発に活動してまいりました。バス旅行、地引網等、今では、思い出いっぱいです。自治会内には、有名な紅葉滝・脇谷公園と緑豊かな地域で、横

下倉田百景

南谷戸の大時計



南谷戸の大わらじは、旅人の交通安全を祈願して献納されています。かつては、わらじをつるして旅の安全を祈願していました。旅人は、小憩の場として利用し、ここでわらじを履き替えて旅立ちました。南谷バス停の反対側正面に建てられているこの時計も、バスで移動する人達が時間の確認をしながら、安全に移動することを願って立っています。南谷戸の旅人への配慮が今も引き継がれているかのよう

員の総意が結集されました。解散するにあたり、一抹の寂しさがあふれます。平成が始まる年に自治会活動をスタートさせ、平成が終わる年に自治会が解散することになり、平成と共に生きた自治会は、大きな事故もなく三十年間自治会活動出来た事に、各年度の役員一同悔いは無いと推察します。

この一文を作成している日、今季一番の寒い夜でした。自治会を解散するに結論付けた最後の自治会長として、数々の問題、惹起の中、冬の様な一年でしたが、「冬は必ず春となる」の言葉を信じ、これからは下倉田町内会の一員としてボランティアに参加し、「絆」を深めたく、「心」に決めています。

今まで当自治会にご支援いただいた区地域振興課、地区連合会役員、各委員代表、町内会、連合町内会、自治会の皆様方に厚く感謝申し上げます。最後に、下倉田町内会会員の皆様には、今後お世話になります。宜しくお話し致します。大変にありがとうございました。

連合自治会の紹介その④

「下倉田鋼管団地自治会」

会長 山本 久

当団地は、戸塚区下倉田町の南・東方向の端部に位置し、南側下には環状三号線、東・北側には山林傾斜地に囲まれた「小高い丘陵地」に、三百世帯が生

活する閑静な住宅地です。丘陵地の為、かなりの部分が急坂道となり、日々の暮らしで足腰が鍛えられ、健康な後期高齢者が多く暮らすと共に、子供たちの遊び声が聞けます。早いもので、設立五十六周年を迎えますが、昨今の取組の一端を紹介させて頂きます。

【団地の自慢は】
一、小高い丘から西方向に眺望できる「霊峰富士」の景色。
二、互助の精神に基づく「向こ

う三軒両隣」の助け合い。
三、広げよう挨拶から広がる輪(和)を！のスローガン推進挨拶によって、繋がる・絆・気付き・声掛け・見守り(子ども&後期高齢者)等で安全・安心で快適な街づくり。
四、異世代間の交流会実施

【昨今の取組み】
一、災害時の自助努力、の育成備えあれば憂いなしを合言葉に、老若男女を問わず、開催する防災講習・訓練等に参加し、我が身の安全を守る自助力を養い、次には隣近所への声掛けによって共助(協助)を行い、お互いの安全確認をしよう。
二、初期消火箱取扱い・放水訓練、心肺蘇生法(AED使用)の講習、地域防災拠点の防災訓練、発電機の保守点検・運転操作・水消火器・非常食試食会等四、五回の訓練・講習を実施し、知識のみでなく、体験して役立てる。例示として、小さな消防士が参加した放水訓練の「コマです」。



二、納涼夏祭りの開催

我が団地の最大行事は、毎年八月第一週土曜日の夏祭りです。実行部は会場設営・運用、組長・子供会は趣向を凝らした模擬店の開催を、また多くのボランティアアさんは、団地の誇る建築物の一つの「単管パイプのやぐら(盆踊りの舞台)」をワイワイ・ガヤガヤ談笑しながら組立しています。

昨年、このやぐら舞台上で、小菅ヶ谷小五・六年生のリコーダー演奏を奏で、参加者一同の



心と和ませると同時に、子供達の成長を実感しました。

心と和ませると同時に、子供達の成長を実感しました。夏祭りは、地域・会員の皆様から好評を頂き最高の喜びです。

三、異世代間の交流会
自治会の高齢者、壮年・若年層、子供会間のコミュニケーションを図る為、身近なバーベキュー大会(参加者・四十六名)を、小菅ヶ谷北公園内で開催しました。参加者は全員で、往復路のハイキングで足腰の強化を図り、会場では三グループに分かれ、不慣れたバーベキューに挑戦し、焼肉・海鮮・野菜等をお互い賞味しながら空腹を満たし安堵する一時でした。



食後は、富士山が眺望できる丘へ散策。広場では昔遊び(こま回し・竹とんぼ)に挑戦したり、大縄跳びを楽しむ子供たちの中へ高齢者一名が挑戦するも、足を引っかけて笑いの連続でした。残念！短時間でしたが、壮年・若年層・子供会とのコミュニケーションが図れたことは、今後の諸活動にも反映出来ると確信しました。

【今後の課題】
我が団地は、今年で五十六周年を迎え、世間で騒がれる少子高齢化社会の最先端を歩んでおり、諸行事の伝承などの後継者不足に頭を悩ませているのが実情です。

従って、壮年・若年層の方々に自治会参加意識の高揚と共に子供さん育成への助成金制度と見守りを実践しながら、近隣地域住民との共存を図りつつ、愛されて・明るく・安心な町造りを目指します。

下倉田豊田子供会 世代が違う大人との関わり

前会長 榎園 りえ子

下倉田子供会は、倉田子供会と豊田子供会から成り、活動は別々に行っていますが、町内会行事に参加のときは合同で行うこともあり、一年を通して、子供会主催や町内会主催の行事が色々あります。その中でも子供たちが楽しみにしているのは、七月に永勝寺前少年広場で行われる納涼夏祭り、十二月のクリスマス会ではないかと思えます。

環境を破壊する プラスチック廃棄

元副会長 浦沢 勉

便利が不幸の始まり、と言った識者がいました。発明や開発により日々便利で快適な社会がある反面、付随して起こる様々な問題を投げかけています。地球温暖化による異常気象などはその代表的な出来事ですが、身近なところでは、生活から出るごみは、その内容によっては、将来の環境破壊などで新しい危険が示されるようになってきました。

一生懸命がんばって来ました。いつもと逆の立場でお祭りに参加して、充実した楽しい経験だったように感じます。これからの企業は続くといいたいと思えます。クリスマス会は、子供会が主催ですが、毎年町内会役員の方々が盛り上げてくださいます。今回はじゃんけんかちぬき大会で、景品ももらえるので、子供たちはすごくはりきって大きわがでました。

下倉田豊田子ども会 地域活動へのきっかけ作り

前会長 吉川貴晴

一年はあっという間に過ぎてしまいました。パーベキユウ教室、夏祭り、神輿渡御、スポーツ大会、クリスマス会、ボウリング大会。振り返れば大人の私にとっても楽しい思い出となっています。今思えば、役員全員が目標を共有し自らが楽しむことで子どもたちも楽しんでくれていたのかもかもしれません。

妖怪・伝説物語 16

聞くも不気味、語るも不気味で奈落の底に落ちていく。前回は九尾の狐の話で今回は関わりの深い京都晴明神社に行ってきました。

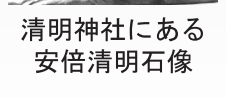
躍してもらいました。暑さでへろへろになっていく大人を背に元氣いっばいの子どもたち。楽しんでる姿が印象的でした。そして昨年のビッグニュース！スポーツレクレーション大会において私たちが下倉田みどりチームが優勝したことです！楽しみながらもチームが一つになつてきたのでしようね！優勝が発表された時は子どもたちだけではなく、大人も大喜びでした。下倉田子ども会率いる紫チームが応援合戦優勝をしたことで下倉田子ども会が二大タイトルを制覇したのです。今年も前年度チャンピオンとして大健闘してくれることでしょう。

明るい笑顔で挨拶をしよう

石原 正

下倉田町内会に入ってから二年たちました。倉田小学校に通う下倉田町内の子供達の見守りをして一年半、子供達と挨拶を通じ仲良くなることも、感じたことがあります。それは声を出して挨拶「おはよう」がいかに大切なことかという事です。

ものじゃったが、道満が夏みかんであると言った。晴明はねずみが十六匹という。皆が晴明をあれこれと術の力で中はずみを変えられていたんだ。・当時の帝(みかど)が頭痛で苦しんでおられたが、いかなる治療をしても治らなかつた。晴明に見てもらった。帝の前世はえらい行者であるが、前世のどくろが大峰山(奈良県前山)で若に挟まれていたため、頭痛がする。部下を使わして大峰山の岩場を探すと、たしかにどくろが挟まれている。どくろを岩から外すと、帝の頭痛は治ったそう。



清明神社にある
安倍清明石像

庶務部 吉原憲孝



現在の一条戻橋

清明の印
の五芒星

六年生が卒業し新しい一年生が登場し、そしてまたすぐに次の六年生が卒業していきます。その子供たちを繋ぐのはおはようという挨拶です。次の時代を背負っていく子供たちに挨拶の楽しさ、大切さを受けつけていくことこそが大切なのだと思います。この大切な挨拶を、笑顔で出来る間は続けていけるように努力していきたいと思っています。それによって、近所の人たち、明学の学生たちとも仲良くなつて行けると考えます。

民生児童委員の活動

座談会

ミニデイの時間を利用して
出席者：民生児童委員(敬称略)
吉原弘子 河野和子 吉原佐知子
吉田かおり 大内智恵

毎月第四金曜日は「ミニデイ」が開催される。楽しみに町内会館に集まってくる高齢者の方々が民生委員がもてなしている。「民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々である。」

下倉田担当の民生委員は五名。一人当たり四十数件の高齢者や障害者等を担当している。

日頃の主な仕事は、区役所から連絡のあったお年寄りなどにネットワーク訪問事業の「お元気ですか」ケアプラザの「はなだてだより」等の資料を配布するが、基本的には、高齢者の様子や相談ごと等をケアプラザや区役所の福祉保健課に連絡する「つなぎ」の役割になる。個別にヘルパーさんを頼んだり介護施設と契約している人もあるが、その場合は担当者同士で情報交換をする。こういうすでに繋がっている人は配布のみで済み、必要な情報を「つなぎ」だけで済む。

過去には、近所の方から「あそここの独居老人の家は最近電気がつきっぱなしだ」という連絡があり尋ねてみたところ、亡くなってしまったというケースもあった。また先輩の話で、弁当屋さんから「配達した弁当が食べてない」という連絡で駆け付けてみたらやはり亡くなっていた事もあったという。

今年度の民生委員も、何度かチャイムを押しても出てこないで、大家さんに相談して確認してもらったが、お元気ではなかったケースもある。耳が遠くて聞

こえなかったようだ。聞こえても玄関まで出てくるまで時間がかかる。後で電話がかかってきたという事もある。結構訪問を楽しみにしてくれる人もあるように見える。うれしいうつてくれたことを励みにしている。

高齢者の中には、配布物をポストに入れるだけでいいと言った人もあったが、手紙を添えて配布していたら、本人から電話がかかってきて「下倉田に住んで初めて人の温かみに触れる事が出来た」とお礼を言われた事があったそう。

Aさんは、仕事をしていては、ごく近所の方としか付き合いがなかった。民生委員になって、仲間や高齢者、ケアプラザや町内会との交流が多くなったため、周辺のいろんな方達の活動を知ることが出来た。民生委員六年目のリーダーや良い仲間がいるので楽しく活動が出来ている。

意気込んでやり過ぎず自然体で力を抜いて良いチームワークで取り組んでいきたいと話していた。

民生委員の候補が少ないと聞き、さぞかし大変な事が多いのかと思いき、ミニデイ準備の合間に皆さんに聞いてみたのだが、こうしてお話をうかがっている時、民生委員の皆さんは結構満足感を感じながら仕事を楽しんでいるように思える。

私の健康法 6

「私の健康法と元気づくり」

齋藤賀代子

思い起こせばだいたい前のこと。近くにケアプラザが出来た話で聞いた。福祉施設と言うだけでは私自身も深く理解していた訳ではないが、高齢者に必要な所と考えた。

そしてケアプラザが開設された。当時は働いていたが、近所の方に誘われて、苦手ではあったが絵画教室「悠遊絵」に入った。案の定下手。わかっていたがひどい。簡単に上達しない。しかし、その絵が我家の壁に恥ずかしげもなく数点くっついていく。そんなわけだが、月に一度のお仲間のおしゃべりも捨てがたくまだ続いている。

その後、コーラス「野の花」に入会。井上先生の綺麗なソプラノの声に、自分が声を出すのを忘れて聞き入ってしまう事がある。

練習の終わりに保健師さんが介護予防体操リーダーを募る話にきた。三週間にわたって

マイホビー紹介 趣味に追われて退屈の暇がない

田辺 久子

多彩な趣味をお持ちで、詩吟や切り絵を指導しながらカラオケを楽しんでおられる。

戦後小学六年のおりに詩吟を初めて聞いて興味を持っていたが、本格的に詩吟を始めたのは四十代の始め。平成十五年には詩吟の指導員となった。御自宅の奥の部屋を見せて頂いたが、「田辺岳峯」の名で内閣総理大臣認定の公益社団法人日本詩吟学院から表彰状などを沢山授与され、飾られてある。

六十二歳の退職を機に、その五月からカラオケ教室に通い始めた。その仲間で切り絵をやっ

誘いの話があり、町内の掲示板にも募集のポスターが貼られた。仕事も退職して目的もなく過ごしていたのでなぜかその話にのった。

十九年五月「ADL」の宮原先生の講義を受けることになった。自己紹介の時、「私がリーダーとは言葉が重い」とそんな事を云った記憶がある。話を聞き、ノートに書いても理解するのに時間が掛かった。ある時は町内会館に実地訓練にも出かけた。ケアプラザとしては、遠方から講師に来て頂くより近くの人を育て担って頂こうと言う大変理にかなった話であるが、私自身がこんなに長く続くとは思わなかった。

二十年九月、介護予防体操「健康市場」がスタート。ケアプラザ、小松ケ丘、ブロード、幸ケ丘の四会場で、会員数約九十名が一ヶ月九回十回はまちやん体操、ハマトレ、ソフティボール、セラバンド、お口の体操、頭の体操をケアプラザボランティアグループ「きずな」として十名で行っている。同じ目的をもち行動協力する仲間がいることはありがたい事である。「健康市場」は、戸塚区二十二団体あ

っている人に誘われて切り絵も趣味に加わった。切り絵の作品は数え切れないほど作ったが、持ち前の人の良さから気に入った人がいるとすぐにあげてしまう。「こうやって長く趣味にかかわれて幸せ、喜んでくれる人がいる事が一番良い、楽しみながら続けていきたい」と語る。

詩吟は、下倉田在住の詩吟の巨匠升水先生宅で月三回習って、地区センター月一回、ケアプラザ月二回(第一・第三)、自宅月一回教えている。この升水師匠の御指導のお蔭で田辺さんの今日がありとても感謝していますとの事でした。

切り絵は、ケアプラザで月二回(第一・第三金曜日)指導して、カラオケは地区センターのレッスンに参加して楽しんでいる。

る元気づくりステーションの一つで、区役所の保健師さんも体力測定、講座等にも参加。出張体操は明治会、婦人会、下倉田サロンにもおじゃましています。はまちゃん体操ひろめ隊

戸塚にあり、はまちゃん体操普及員の団体介護予防体操としてできた横浜市のご当地体操をひろめる会。

横浜で一番盛んに行っている所は、戸塚と聞いている。そんな事もあり、体操指導者の依頼が区役所経由でひろめ隊にくるのを受けて出張指導。今、約二十団体。私は区役所講座、お祭りなどに参加。

ウオーキング「さわやか会」ケアプラザに第三金曜日朝、九時集合、舞岡公園、金井公園、本郷北公園、いたち川方面等に行きます。若干人会可能。

色々書きましましたが私がより元気で過ごせるのは、体操、講座等に参加する皆様の笑顔、お喋りや会場迄、来られる頑張り、「きずな」の皆さんからも、元気を頂いているのです。

最後に元気に過ごす三原則 栄養・休養・運動

詩吟、切り絵そしてカラオケと三つの趣味によって各行事が溢れて、居間にあるカレンダーにはぎっしりとスケジュールが書きこまれていた。

ご本人は忙しくて退屈する暇がないとおっしゃっている。大腿骨に十本のチャタンのボルトを埋め込んだ障害者四級の八十五才。とても年齢にみえない



楽しく出来るのが一番と語るご本人、下は作品



5、6年前のカラオケ大会にて

元気なお姉さま。少しでも暇が出来た時は「韓ドラ」を楽しんでいますとのことでした。

平成30年度下倉田町内会
協賛金協力企業事業所名

下倉田町内会では町内に事業所を有している企業から御芳志をいただいております。ここに企業名を期して謝意を表します。

- 久保機工(株)
- コーケンフード&フレーパー(株)
- (株)コムラード
- (株)もえぎケアセンター(戸塚)
- トヨタカラー横浜(株)
- BASFジャパン(株)
- 山仁商事(株)
- 横浜NKホーム(株)

(順不同)
(会計 金子昌平)

長寿願望は無いが

四班二組 池田義和

イチローも終わって、いよいよ平成も押し詰まった。四国に住まう九十七歳になる義母が、「あと三年。私は百までいってみようと思う。死んじやうのは仕方ないけど、自分から死ぬことはないよねー」先日の電話でそんな話をした。長生きにはこだわらないけど、本当の定年が来るまでは今を楽しんで生きたい。「義和さんも頑張りなさいや」なんて激励されちゃった。

戸塚が鎌倉郡豊田村から近隣の町村と一緒に横浜市に編入されたのが八十年前、昭和十四年の四月のこと。まさしく私と同じ年なのです。三年ほど前、「JR青春十八キップ」で五日間の一人旅をしたことがある。戸塚駅を六時半ごろの熱海行きに乗りこみ、乗り換え沼津へ。それから三、四回乗り継いで大垣着。腹が減ったなあと思って車内販売もない「駅弁」もない。また乗り継ぎを重ね京都、大阪、神戸、車窓から白鷺城を眺めながら今日はここまでとしたのが広島駅。もう十時をまわっていた。駅を出ると赤帽子とユニホームの群れに出会う。ちょうど野球が「ハネタ」ばかりらしく大賑わいだ。宿を確保して夕食をさつき見てきた「半額」の看板の店です。聞いてみると残念、「カープが勝った日」なんだと！「カキ入りお好み焼」ビールが美味だった。次の日また六時頃の電車で宮島へ。アナゴともみじ饅頭を求

めて出発。フェリーに乗ったり、社殿の満潮から引き潮、赤鳥居の根元までしっかりと見届けて、今日の宿友人宅の福山へ戻り二枚目の切符終了。

三日目は、福山見物をして、昔話をしながら友人宅泊。「ロハ」四日目は、三枚目のキップで帰途につくのだが、岡山の町も見たくて福山・岡山間の短距離を別途キップ購入。駅前レンタサイクルで市内見物。勝手気ままに走り回り美観地区のお堀を笹船に乗り船頭の竿に揺られながらあのなまこ壁が酒蔵、あつち米蔵、あれは油倉と土手下二メートルの川船から説明を聞く。そこで助平な俺、船頭さんには判ったけど股倉は？船頭さんも嫌いじゃないね。昔はいろいろ楽しかったけど最近の婦人方はスカートの下はズボンだからねえ！よかつた、助平はおれだけじゃねえんだと安心した。

思い出は美しい。特に初恋の思い出なんか酸っぱいというか、何だねえ、あの時ああしとけばとか、こうしといたら今のおれはどうなっているのかなあ、なんて吉永小百合に会う度に(T・Vでだよ)ドキドキしているこの俺。まだ初恋を卒業しきれない男なのです。卒業式の子供たちを見るたび一杯いりんなこと経験しろよ！いつもときめいていろいろいいもんだぜ！そしてつかろう。先の船頭さんのように少々エッチな事も考えて。ある社会学者によればエッチな事をいつも考えてる人の方が長生き率が高いって。今のままで周りに迷惑かけない(かけてるかなあ)程度にあって行ったりこつち行ったりしたい。元気は自分で作るもんだ。親にもらったこの顔にグラスを挙げ乾杯を！

保健活動推進員とは

保健活動推進員 吉原 和義

保健活動推進員は、地域の健康づくりのリーダーです。自治会町内会の推薦により市長から委嘱され、区役所と協力しながら地域の健康づくりの推進のために下倉田地区では十三名(今年度)が活躍しています。どんな活動をしているか健康づくり活動を企画、実践します。健康チエック・体力測定の実施ウオーキング等の講習会開催区役所等に地域の意見や情報を伝え、区役所等の健康づくり事業に協力します。地域の健康づくりのため、介護予防、高齢者支援や子育て支援など、地域の実情にあわせた活動をしています。

トヨタカローラ戸塚下倉田店清掃活動

トヨタカローラ横浜戸塚下倉田店様では、毎月1回(不定期)8:30~9:00の間に店舗周辺の近隣地域において社員の皆様方で清掃活動を継続して実施されています。その清掃エリアは下倉田町内の広範囲にわたり、大勢の社員の皆様方が町内会館周辺も含め、宮谷信号付近でも清掃されている社員さんを見受けました。そのような清掃活動のお陰で、タバコの吸い殻やゴミが最近では少なくなってきたと感じられます。トヨタカローラ横浜戸塚下倉田店様の清掃活動に感謝申し上げます、ここに謝意を表すとともに厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

(副会長 水本 進一)



下倉田町内会 防犯パトロール参加のお願い

町内会では、安全で安心の町づくりを目指し、5つの班に分かれて定期的に下倉田町内をパトロールしています。町内会会員の皆様も一緒に下倉田町内を見守りましょう。いつでも自由にお好きな班に参加して下さい。

Table with 5 columns: Class (A-E), Day, Meeting Time, Meeting Location, Patrol Area, Leader. Includes details for each patrol class.

★防犯帽子、防犯服(黄緑色・夏場は防犯タスキ or ベスト)、赤色灯を持って、40~50分間各コースを巡回します。

他団体主催行事サポート 赤ちゃん教室 九回 地区連合のスポレク 地区連合の防災フェスティバル ケアプラザ祭り(足指力測定 BCチエッカー) 定例会毎月第四日曜日(原則) (以下会長が副会長が参加) 下倉田地区連合町内会 毎月第四土曜日 下倉田地区社協運営委員会 毎月第一金曜日 下倉田地区ハートプラン推進会議 下倉田地区ケアプラザ運営会議 保健活動推進員をお願いできる方を募集しています 保健活動推進員の活動に参加して頂けませんか 参加ご希望の方は、町内会の役員にご連絡下さい。宜しくお願致します(保健活動推進員二年間の活動を振り返って 二〇一七年四月戸塚公会堂で行われた委嘱状伝達式に参加してからあつという間に二年が過



ぎてしまいました。一年目は、研修会に参加し健康づくりについて色々学びました。又概ね月一回の定例会では、他の自治会の様子も聞かせて頂く事が出来、和気藹々とした会で有意義な時間を過ごす事が出来ました。二年目は、初年度の経験を生かし、地域の健康づくりの為に更に自覚を持って活動をさせて頂きました。二〇一九年からの二年間もどうぞ宜しくお願いします。

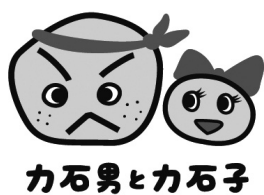
2019年度下倉田町内会行事予定表 2019年4月現在

Calendar table showing dates and events for the 2019 fiscal year, including general meetings, sports events, and safety drills.

編集後記

今月からは元号が「令和」と改まった。新元号の「令」は、日本に現存する最古の万葉集に「令」として記述されている。また「和」は、和歌の「和」に由来する。このように、元号は日本の歴史や文化を反映している。令和元年は、新しい時代を切り拓く一年となることを願う。

2019年11月
第49号



わがまち 下倉田

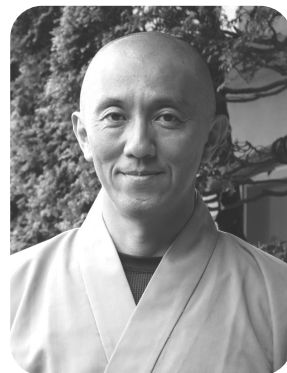
下倉田町内会公式ホームページ: <http://shimokurata.web.fc2.com/>

スリム
G30の先へ
ヨコハマ3R夢!

発行責任者: 下倉田町内会会長 吉原 晃
編集責任者: 広報文化部長 中澤 清
TEL 045-864-1940
印刷所: (有)豊田印刷所

萬松寺住職への経緯

住職 秋田 龍文



子供や人が集まってくれる寺に

この度はこのような機会、ご縁を頂き、誠に有り難う御座います。

最初に私が萬松寺第二十八世住職となるまでの経緯をお話させて頂きます。

元々私はごく普通の一般家庭の次男として生まれ、伯母が萬松寺に嫁ぎそこでお寺とのご縁を頂きました。先住にも大変可愛がって頂き、ある時「お坊さんになるか？」と聞かれ、私は「はい」と答えました。そして高校生の時に仏弟子になる為に得度を受けました。

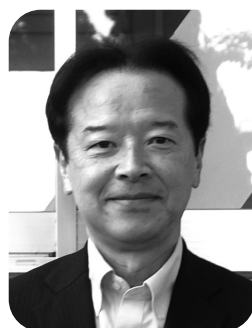
後は修行に行くだけだったのですが、私は修行に行く決心がつかず就職してしまいました。そして三十八歳の時に先住に病気が見つかかり、余命も幾許も無いことを知らされました。

その時私は修行に行く決心をし、先住の葬儀後、平成二十七年春に円覚僧堂に掛塔致しました。日本各地から雲水（修行僧のこと）が集まり切磋琢磨し日々修行をします。その大半は大学卒業後僧堂に掛塔して来ますが、私は三十九歳で掛塔しましたから当然僧堂の先輩方は私よりも



年下であります。僧堂は完全な縦社会ですので、年下の先輩に叱られることも覚悟していました。食事の時の作法や歩き方、ほうきの掃き方から雑巾の拭き方絞り方、朝から晩まですべてにおいて叱られました。物覚えも悪く、今までの自分を何もかも否定されている様で心が折れそうになった時が何度もありました。しかし、そんな時自分を支えてくれたのは、残してきた家族、叱ってくれた先輩、同じ時期に入った仲間でした。厳しい世界ではありましたが、皆がそれぞれ支え合い助け合う、人として最も大切な事を三年間の修業を通して学ばせて頂きました。修行から戻ってはや一年が過ぎました。今、世間ではお寺離れと言われていますが、本当はそうではなく、お寺側が離れて行っているのだと思います。私はお寺の境内で子供が遊び、人が集まるお寺になるようにしたいと考えております。

豊田中学校、そしてみなさまと出会えて



豊田中学校 校長 上田 篤也

本年度の四月より豊田中学校で校長を務めております上田篤也と申します。来年度、創立五十周年を迎える、伝統ある本校に奉職できることとなり、たいへん光栄に思っているところで、本校の生徒達は、何事にも

精一杯に努力し、たくさんの活躍や成長の姿を見せて来ています。本年度行われた体育祭では、全力で競技し、真剣に取り組む姿を通して、当日ご覧いただけただけのみなさまに感謝と、日頃よりみなさまへの感謝の思いをお届けできたのではないかと思っております。

本校では「生徒の成長と将来の幸せのために」を教育理念として教育活動を進めていきたいと考えております。教室で学習する姿、行事の成功に向けて頑張る姿、生徒会活動を盛り上げていこうとする姿、部活動で日々

の練習に励む姿等を見ていますと、本校で学んでいる生徒達の将来の幸せを願わずにはいられません。時には、学校生活の中で上手くいかないことや失敗してしまうこともあるのですが、そうしたことも含めて学校生活が子どもたちの成長に結び付いていくことを心より願っているところです。

以上のようなことを実現していくためには、本校の教職員だけではなく、ご家庭や地域、関係機関のみなさまのお力添えが必要であると考えております。引き続き、みなさまの本校へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

民生委員・児童委員（主任児童委員）の紹介

主任児童委員 安井一美

民生委員・児童委員（主任児童委員）は、厚生労働大臣より三年間任期で委嘱されます。民生委員は、高齢者を対象に地域福祉の推進役となり、訪問見守り等を中心に活動しています。児童委員（主任児童委員）は、0才児～十八才までを対象に児童が健全に育つように生活環境や家庭関係等の問題を解決するコーディネートになり日々活動しています。

悩みも沢山あります。高齢者の訪問では、お話を聞いてあげるのも重要な役割でお話をするこの大切さを学びます。が、しかし側面では、五十代、六十代の一人暮らしの世帯になかなか目が行き届かないのが現状で課題です。

民生委員は地区の児童委員も兼ねているので民生委員・児童委員と呼ばれていて、主任児童委員と共に問題解決に取り組んでおります。私達委員は0才児～高齢者まで幅広い年齢層が対象の為に、色々な事例に遭遇します。

そして、子供をとりまく環境も時代と共に変わりつつあります。ここ数年、戸塚区では父子家庭、母子家庭も増えていて見守り活動も重要になってきました。子供に対する虐待も年々増えてはいますが、下倉田地区ではテレビや報道で見る命に係る虐待はまだ無いので、安堵している所です。

また、活動していて楽しい事も数多くあります。それは赤ちゃんな訪問です。最近はお子さんの同級生のお子さん達がパパにな

ります。またこのメンバーで下倉田地区町内を見守ってまいりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

最後に申し上げますが下倉田地区の民生委員・児童委員（主任児童委員）は十一月三十日で任期満了になります。再任され十二月一日から三年任期で頑張ります。ご紹介いたします。「敬称略」
下倉田第一地区：河野和子
下倉田第二地区：吉原佐知子
下倉田第三地区：吉田かおり
下倉田第四地区：吉原弘子
下倉田第五地区：大内智恵
主任児童委員：安井一美

下倉田ハートクリニックのご紹介

下倉田ハートクリニック院長 悦田 浩邦

平成二十年十二月に下倉田町に落下傘開業しました。「先生のところ空いているからいいね」と応援に来て下さる患者さんがいっぱい。午後の患者さんゼロという記録も持っています。あれから十年、有難いことにスタッフ一同毎日忙しく働かせてもらっています。いつも混んでいてという印象をお持ちの方が多いと思いますが、実はポツカリと待合室が空っぽになることもあるので不思議です。本当です！

私は防衛医大七期生で昭和六十一年に医師になりました。自衛隊医官不足解消のために養成されたため、即戦力として駐屯地や部隊で隊員と家族の健康管理ができるように、卒業二年間は内科・外科および選択科目をローテーションで研修しました。最初の勤務地は舞鶴でした。肩書は二等海尉・舞鶴衛生隊診療係長（自衛隊舞鶴病院兼務）。若かったので夕方まで自衛隊で診療したのち、通修制度を利用し

マイホビー紹介

私の趣味

湘南吟詠会 会長 升水 岳森

昭和三十四・五年頃戸塚の矢部町にいた時、鎌倉の写真店の方と知り合い親しくなり。当時何も趣味も無かった私でしたが、これを機に写真機をいじくるようになりまし。

当時はフィルム写真機の時代でしたので、今日のようにデジタルカメラの時代と違い、一枚一枚を考ながら撮影する時代でした。今思えば一枚撮るのもシャッタースピードを考え、絞りを考えながらの撮影で、更に写真屋さんで現像に出し、そ

舞鶴共済病院で深夜まで心臓カテーテルの研修を行いました。その後、所沢の防衛医大病院で循環器内科専門医となりました。舞鶴以外では、呉、大湊、厚木、横須賀、徳島などに行きました。平成十一年に自衛隊横須賀病院内科長時代に臨時勤務で掃海母艦「ぶんご」に乗りました。いつの間にか二等海佐になっていたので、私の階級は司令・艦長の次位だったのかもしれない。機雷掃海訓練は事故もなく医官の出る幕はありませんでした。漆黒の夜の陸奥湾は漁火がものすごく綺麗だったのを覚えています。

その年の十二月に自衛隊を依願退職しました。三十九歳でした。防衛庁をやめた私は、大学の先輩を頼って民間病院に就職し四十八歳までの約十年間、狭心症や心筋梗塞のカテーテル治療に特化し、「自分の家族が診てもらいたい病院づくり」を motto にがんばりました。平成十

二年は介護保険制度がスタートした年です。いまでこそ開業医と病院の間の診療情報のやりとりはあたり前ですが、当時は病診連携の仕組みは殆どなく、かかりつけ医という概念もありません。勤務医時代には開業医の役割に思いをはせることは殆どありませんでした。そんな私が開業した理由は、普通の「内科医」として一度修行がしたくなつたからです。循環器専門医はいわゆる専門バカだつたと思います。開業には卒業間もない舞鶴時代のような新鮮さがあります。医学の知識は指数関数的に増加、医療も日進月歩すごいスピードで進化しています。勉強はサボるわけにはいけません。落ちこぼれないように頑張らなくては……。

町内会広報文化部長さんに原稿を依頼され、久しぶりに自分を振り返りました。これかも、心クリニクをよろしく願います。

連合自治会の紹介その④

会 長 菅野 達也

ブロードスクエア戸塚は、戸数三百九十九という大型の集合住宅として誕生しました。場所は、大わらじがある南谷バス停前の大きな建物が目印です。マンションの自治会としては、一九九六年より活動をスタートしています。

当自治会が行う年間行事には、納涼祭・自主防災訓練・敬老祝賀会などがあり、下倉田地区の皆様が集結するスポレク大会・地域防災拠点訓練にも参加しています。特に納涼祭「BST祭」(ブロードスクエア戸塚「BST」)の愛称で親しまれ、毎年住民や近隣の皆様にも楽しみにされています。開催は、毎年下倉田八幡神社の祭礼に合わせ、九月第二週の日曜日に行なっています。(二〇一九年は、九月八日(日)の開催) 焼きそば・焼き鳥はも

ちろん、水餃子・チヂミなどのオリジナルメニューもありますので、是非お立ち寄りいただきたいと思います。

こうした行事や自治会活動の運営には、自治会役員を始め、運営委員の支えがあります。また、下倉田地区の地域委員にも、当マンションからのメンバーもおりますので、そういった方々の連携も図っています。(本年度は、民生委員・スポーツ推進委員・文化部長が当マンションより出ています。)

最近では、自治会会員の減少もあり、自治会活動の負担増や活動維持に支障を来す恐れが出てきています。当マンションでは、自治会役員OBから構成される「サポート隊」が組織され、前出の納涼祭などの行事準備などに対し、これまでの経験や知識を生かした助言や会議に参加するなど、スムーズな運営に役買っています。このようにアイデアは、当自治会以外に

妖怪・伝説物語 17

聞くも不気味、語るも不気味で奈落の底に落ちていく

旧国鉄大船工場址に残る、泣塔(なきとう)の伝説じや!

今も大船に残る泣塔、色々と不気味な言い伝えが残っている。この泣塔は二m程の高さがあり石造りのもの、帝国海軍が当時この付近の土地を買った工場とされた。そんな時この泣塔も周りの丘ごと更地にすると予定じやつた。だがのう、むかしいつのころから泣塔を目にしたものは幽霊を見る、この土地の持ち主は不幸になる」と言われるようになったのじや。また周辺の工事現場で五名を数える死者が出たこと、夜中に不気味な音が聞こえるなど凶事がおこったんだと、そんな帝国海軍も



泣塔はそのまま残したそう、第二次大戦後この土地は国鉄に移り国鉄大船工場となったんだがのう、泣塔は手をつけずそのままにしたんだ。なぜ泣塔と云うようになったのかという、「七きん(無縁仏)の塔」という説もあるんじや。又、この石塔を近くの青蓮寺に移したと云う、夜な夜なすすり泣く声が聞こえて元にもどしたという話もあるんじや。それとな、この付近は鎌倉幕府の時の古戦場があり沢山の人が亡くなったんだ。いずれにしても不気味じやのう。

も参考となるのではないでしようか。このマンションは、ご高齢の方・若いご夫婦・小さなお子さんもいる活気に満ちた人々で溢れています。BST自治会をどうぞ、よろしく願います。



《解説》

泣塔は文和五年(1356年)に建てられた石塔であり、その背後にやぐらが設けられていることから、新田義貞と北条守時が戦った洲崎合戦で多くの人の血がながされたその供養碑と考えられる。今も現存し、鎌倉市所有の土地で月に一回市民の有志が清掃活動を行っており、その際に拝観が可能である。

庶務部 吉原憲孝 (写真、イラスト筆者)



2019 八幡神社宵宮

9月7日(土)

八幡神社の祭礼・余興が行われました。午後2時から神事がおこなわれ、みんなで描いた雪洞絵も沢山展示され、夕方からの売店・演芸などでは子ども達も大いに楽しみました。最後に行われた恒例の抽選会では、大変な熱気に包まれ、大勢の人が当選してそのたびに会場が盛り上がりました。



2019 納涼夏祭り

7月27日(土)

台風接近で天気心配でしたが、みんなの心掛けが良く、梅雨明け間近の晴れ間に夏祭りを楽しみました。今年はやぐらを復活させ、参加者に抽選券を配布した事もあり、盆踊りに沢山の人が参加しました。



下倉田百景

ピラカンサスのお宅



【ピラカンサスとは】南ヨーロッパ及び西アジアを原産とするバラ科ピラカンサ属の常緑樹。直径6ミリほどの実がなり、10月～11月ごろになると真っ赤に熟す。成長が早く、樹形が乱れやすいため定期的な剪定が不可欠。ここのご主人は囲碁、麻雀、テニスで活躍していた下倉田の有名人。生前のご主人が「この木は剪定してやると綺麗な実を付けないじゃ」と、82歳のご高齢まで、はしごをかけて綺麗にしていました。今後は誰が面倒をみるのでしょうか。

2019 神輿渡御

9月8日(日)

Aコース：下倉田雪下公園ーすみれ幼稚園ーさとしホール前ー宮入
Bコース：南谷ーブロードスクエアー野村下倉田ー宮入
各所に神酒所が設けられ、飲み物やお菓子が配られました。心配した雨も影響なく、無事に宮入、おにぎりを美味しくいただきました。



今年のスポーツレクリエーションは中止になりました。

「下倉田町内会公式ホームページ」もご覧ください。http://shimokurata.web.fc2.com/index.html

下倉田町のお店の紹介

「モンテ・ヴェルデ」

(下倉田町1904 休日不定休)

厚生部長 岩崎尚美

下倉田商店街も、年々お店が少なくなるのは残念なことですが、今回は下倉田町内会館の斜め前にある喫茶店モンテベルデを訪ねました。

元々はコーヒー豆の卸をされていたそうで、現在も自家焙煎の珈琲豆を販売している。コーヒーのメニューは多数あり、ご希望があればオリジナルブレンドにも、お応えして頂ける。コーヒー以外の飲み物もあり、生ビールもある。スイーツはもちろん軽食もパスタ、ピザ、フカレー、エビピラフ、オムライスなど。裏メニューもあり、材料があればリクエストにも応えてもらえるそう。

子供を自転車事故から守るために何をしていますか？

道路交通担当 根本 茂

便利で快適な乗り物である自転車。運転を誤れば、交通事故の被害者にも加害者にもなりかねません。子供が起こす自転車事故！そうならないよう、家族の為に自転車の安全利用について教えましょう。

「自転車安全利用五則」

- 一、自転車は、車道が原則、歩道は例外。
自転車は、車道を通行しなければなりません。
- 二、歩道を通行できる場合は、歩道上の高齢者など
- 三、「自転車及び歩行者専用」の標識がある歩道
- 四、道路工事など車道や交通の状況から見てやむを得ない場合
- 五、車道は左側を通行。
自転車は、車道の左端に寄って、通行しなければなりません。
- 六、右側通行(逆走)をすると、他の車両と正面衝突するなどの危険があります。

店は、気さくなご夫婦で営まれている。ご主人は「まいらう」で知られている「いしちゃん」こと石塚英彦さんの高校柔道部の先輩で、今でも交流があり、店内には石塚さんの写真やトレードマークであるオーバールも飾られている。

店内は十数名ほど座れるカウンターと客席があり、居心地の良い昔ながらの喫茶店という雰囲気。常連客も多く、高齢者、近くの会社員、赤ちゃん連れのママ友仲間など幅広い。コーヒーをゆっくりと一人で飲むのもよし、みんなとワイワイするのも良い。早めに予約すれば貸切OK。ご予算相談もおつまみなども作って頂ける。ちょっとした集いにおすす。

三、歩道は、歩行者優先で、車道寄り

歩行者の通行を妨げる場合に、自転車を降りて通行するなど配慮が必要です。

四、安全ルールを守る

- * 信号を守る
- * 横断歩道を渡る時は、歩行者用信号に従う！
- * 交差点での一時停止
- * 停止線の直前で確実に一時停止、安全確認を忘れずに！
- * 夜間はライトを点灯し、反射材も活用！
- * 二人乗りは禁止
- * 六歳未満の幼児を幼児用座席に乗せるなどの場合を除き、二人乗りは禁止！
- * スマホ等ながら運転は禁止
- * 運転中のスマートフォン等の操作や、イヤホン等の使用は禁止！
- * 飲酒運転は禁止
- * 子どもはヘルメットを着用
- * 自転車用ヘルメットを正しく着用することにより、事故の時、頭部損傷による死亡の割合をおよそ四分の一程度に低減することが出来ます。十三

たとき、どこの病院がいいんだらう？」とか「歯医者に行きたいんだらう？」とか「幼稚園は？」などわからないとき、アドバイスや色々教えてくださる「町内の相談所」のような場所でもある。またひとり暮らしの高齢者の「町の見守り店」でもある。

歳未満の幼児・児童期に着用を習慣化させましょう。

神奈川県では、条例によって自転車保険の加入が十月より義務化されています！

自転車側の加害者責任を問われた高額賠償事例として

- 坂道を下っていた自転車が、歩行者と正面衝突し、歩行者が意識不明となった。
損害賠償額 約9500万円
- 信号無視した自転車が、横断歩道を渡っていた歩行者と衝突し、歩行者が死亡した。
損害賠償額 約4700万円
- 車道を斜め横断した自転車が、対向車線を直進していた自転車と衝突し、その運転者が重傷を負った。
損害賠償額 約9300万円

自分のため、みんなのため
自転車保険に加入しましょう。



町歩る記シリーズ①

「初詣は戸塚宿七福神で！」

副会長 樋口賢一郎

二ヶ月もすると新年を迎えるが、戸塚の町を歩いて巡る初詣を紹介するので機会があれば歩いてみてください。一年のご利益があるかも。

来年第七回を迎える「戸塚宿七福神めぐり」は一月四日から十日の予定で開催されるもので訪問する八箇所を押印する色紙(千円)を購入して歩く楽しみが倍増し、記念にもなる。勿論、御朱印帳片手に歩くのも楽しさが増す。

- ① 妙秀寺 (弁財天) ② 寶蔵院 (毘沙門天) を訪れた後、東海道線を越えて、
- ③ 来迎寺 (寿老人) ④ 雲林寺 (恵比寿) ⑤ 清源院 (毘沙門天) ⑥ 高松寺 (大黒天) (毘沙門天) ⑦ 海蔵院 (布袋尊) ⑧ 親縁寺 (福祿寿) と巡って戸塚駅西口に戻って満願成就するコース(おすすめルート)だ。

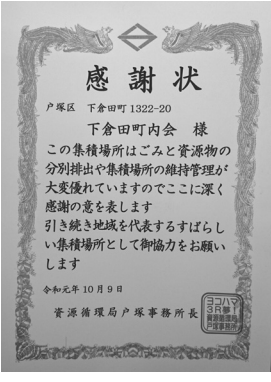
行程は高低差も少なく、街中なので売店もあつたり、トイレにもことかない安心のルート。総距離数は約八キロメートルで、健脚ならば参拝時間を含め三時間以内で巡れる。

- ① 下倉田町には、いくつの公園がありますか (ヒント意外と多いです)
- ② 又その内、一番大きい公園と一番小さい公園の名前
- ③ 下倉田町の子供が通学している公立の小学校と中学校の名前 (ヒント 小学校三つ 中学校一つ)

わが町下倉田町ご当地クイズ

優良ゴミ集積所の表彰について

副会長 水本進一



10月9日に下倉田町内会エリア内の5カ所(1A班1組、2班13組、3班12組、5班8組、15班1組)の各エリアの優良ゴミ集積所に対し、横浜市資源循環局戸塚事務所から表彰され感謝状が贈呈されました。優良ゴミ集積所の表彰は毎年実施されておりますが、ここ数年は残念ながら対象から外れており、本当に久しぶりの受賞となりました。感謝状とともに、優良集積場所の証である看板や副賞(ほうきとちり取り)が贈られました。受賞されましたエリアの皆さんおめでとうございます。また、日頃からゴミ集積所周辺を含め綺麗にさせていただき誠にありがとうございます。今後もゴミと資源物の分別排出や、綺麗なゴミ集積所の維持管理を継続していただくようお願いいたします。優良ゴミ集積所に認定されますと、優良集積所である証の看板をいただけ、それを集積かごに取り付けていただくことで、区分等をしっかりといただいている方の励みになります。また、ごみを捨てる方への注意喚起にも繋がることと考えられ、より良い集積場所になることが期待されます。今後は他の地域におかれましても綺麗なゴミ集積所を目指して取り組んでまいりましょう。



編集後記

新聞原稿の整理の合間に、テレビに目をやるとどのチャンネルも台風十九号の被害を報じていた。十五号では我が家も長時間の停電で被害の大きさを実感したが、今回は大勢の死者が出た。事前にメディアでは対策、避難を報じたが、被災者はまさか近くの堤防が決壊、裏山が崩れるとは思えなかつた。個人の判断では想定外の事態への対処は困難である。堤防の決壊を防ぐための工事や、送電設備周辺の樹木を伐採し停電を防ぐなど、普段から被害を起ささない対策が必要だ。

町内会でも、この台風に先立って副会長の提案で防災対策PT(プロジェクト)を立ち上げ、想定外の自然災害に備え、町内会として自助、共助、公助に対して何が出来るか、どのように行うべきかを検討することになっている。(中澤 清)